

「区民の声」の概要

(平成30年度 広聴事業)

令和2年9月

墨田区企画経営室広報広聴担当

《趣旨》

この概要は、平成30年度に区民の方々から寄せられた意見、提案等の一部を、行政課題に沿って一定のキーワードで整理、分類したものです。

なお、プライバシーに関するものや、個人を特定できるもの等については一定の配慮のうえ掲載しています。

- ◎ 本書でいう「区民の意見、提案等」とは、広報広聴担当が所管する広聴活動として処理した次のものをいいます。
 - ・ 広聴カードにより処理した意見、提案等（広聴はがき、封書、電話、メール、来訪、ファクシミリ等による通報）
 - ・ 各種団体などからの請願・陳情等
 - ・ 平成30年度に実施した「第25回住民意識調査」に寄せられた自由意見・提案等

- ◎ 本書では、寄せられた意見等を次のように表記しています。

《例》◎防災の非常持ち出し品を区民に配布してほしい。（手 33）

※1

※2 ※3

※1：意見、提案等の要旨

※2：その意見等が寄せられた広聴事業

手・・・広聴カード

陳・・・請願・陳情

住・・・住民意識調査

※3：受付番号（手・陳のみ）

目 次

《「すみだ」らしさの息づくまちをつくる》	
1 文化観光	1
《地域で快適に暮らせる「すみだ」をつくる》	
2 まちづくり	2
(1) 都市計画	
(2) 建築行政、住宅	
(3) 区内循環バス、その他交通機関	
3 土木	5
(1) 道路	
(2) 公園	
(3) 河川	
(4) 自転車	
《新しい事業が起き、人が集まる「すみだ」をつくる》	
4 産業経済	10
《安心して暮らせる「すみだ」をつくる》	
5 危機管理	11
(1) 防災	
(2) 防犯	
6 福祉	14
(1) 福祉全般	
(2) 子育て支援	
(3) 心身障害者福祉	
(4) 高齢者福祉・介護福祉	
7 保健衛生	20
(1) 対人保健活動	
(2) 動物の愛護と管理	
8 環境	21
(1) 公害・環境問題	
(2) 清掃・リサイクル	
(3) 喫煙マナー	
9 教育	23
《区民と区が協働で「すみだ」をつくる》	
10 スポーツ振興・生涯学習	24
11 図書館	26

1 2	区政推進	26
	(1) 広報広聴	
	(2) 行財政改革	
	(3) 人権同和・男女共同参画	
1 3	身近な区民サービス	29
《 そ の 他 》		
1 4	職員の接遇等	30
1 5	区民施設	32
1 6	その他	33

[資料編]

1	区民の声の傾向	38
	(1) 広聴活動別件数	
	(2) ご意見（広聴カードA）の内容の大分類別件数	
2	広聴活動の概要	39
	(1) 区長への手紙	
	(2) 請願・陳情	
	(3) 中学生区議会	
	(4) 住民意識調査	
	(5) 区民相談	
	(6) ホームページ	

《「すみだ」らしさの息づくまちをつくる》

1 文化観光

- ◎墨田区には、国技館や東京スカイツリーなど魅力的な観光施設が多々あるので、自転車シェアリングを活用することで観光客の増加が見込めるのではないかと。また、迷惑駐輪についても、自転車シェアリングは決められた駐輪場があるため、迷惑駐輪の減少につながると考えられる。以上のことから、自転車シェアリングについて検討してほしい。(手14)
- ◎2020年を契機とする内外観光客の増加に向け、観光案内所の改善・リニューアルをしてもらいたい。(陳10)
- ◎スカイツリーの5階にある観光案内所は隅にあり、区外の人には大変わかりにくく、スカイツリーの間も聞かれない限り案内することはない(Openから東武側で働いていた経験から)。様々なPRも“区”ということで朝礼等でも重視することも少なく生かされていないと思った。難しいと思うが、東武ともう少し連携し、アピールが必要かと考える事柄が多い。(住)
- ◎一般的に普及している地図アプリへ小規模小売・飲食店の掲載を促進する支援を検討してもらいたい。(陳10)
- ◎民間主催のイベントのPRについて、申請を一括・簡易に行えるようにするとともに、同時に「街のトピックス」にも掲載されるようにしてほしい。(陳10)
- ◎区所有・管理施設、道路、公園の民間主催イベントの活用について、活用例などの具体的な事例、アドバイスを含めた手引きなどの作成を検討してもらいたい。(陳10)
- ◎向島地域の歴史・文化を生かした地域ブランド力を高める支援をしてもらいたい。(陳10)
- ◎区内事業者の外国人観光客の受入対応支援を東京商工会議所墨田支部と共に積極的に行ってもらいたい。(陳10)
- ◎花火大会やスカイツリーは誇れるものだ。(住)
- ◎東京スカイツリー、相撲、勝海舟など観光資源がたくさんあるが、区外、都外の人には墨田区という地名と結び付いていないため、ものづくりなどに理解が乏しいと思う。区に住み続け、家業を続けている若者への支援や、歴史的な場所、史跡を盛り上げる活動を援助し、区外への広報を活発にしてほしい。区民の先人達が紡いできた人情と歴史の街を広くアピールする区民の事業を支持してほしい。(住)
- ◎外国人が多く有名な浅草に近い区内には多くの日本人が知っているスカイツリーもある。観光面に力を入れるべき。(住)
- ◎区政に関してではないのだが、区内のマンホールに墨田区ゆかりの絵柄を用いる計画はないのか。スカイツリーや国技館、花火や北斎の波などのカラフルな絵柄のマンホールがあちこちにあつたら、それを見に来る観光客も増えると思う。ご当地マンホールは全国各地に沢山あり、楽しく、ファンも全国に大勢いる。是非検討してほしい。(住)
- ◎文化活動(特にトリフォニーを中心とした音楽活動)を充実してほしい。(住)
- ◎すみだトリフォニーホールが何ととっても素晴らしく、イベントも楽しい。国技館の第九、ジャズフェスティバル等、音楽面はいい。もっと、区内のあちこちで演奏・音楽が感じられるようになると思う。(住)
- ◎国技館や相撲部屋などをもっと生かして、面白いことをしてほしい。(住)

- ◎錦糸公園、墨田体育館のイベントのスケジュールをもっと分かりやすく公開してほしい。(住)
- ◎あつという間に見終えてしまったからかもしれないが、北斎美術館に海外のお客様をお連れした時、少し展示内容が寂しい印象を受けた。(住)
- ◎北斎美術館をもっと区の情報発信の場にしてほしい。チラシ置きOKなど。(住)
- ◎区内の魅力を生かし、区外、海外からの流入を高める様な企画を区政で行うのは有用だと思う。例えば北斎も単品でなく、美術館や博物館とコラボを含む、[芸術×銭湯×コミュニティバス]等と意外性あるコラボや、訪問の方向けにコミュニティバスの2dayパス等で区内を周遊等、様々な魅力を重ねる事で多くの企画が可能であると思う。(住)
- ◎墨田区のイメージモチーフとして、あらゆる場面で徹底して「北斎」を活用してもらいたい。(陳10)
- ◎文化を継続する施策も大切だが、基本的に必要なことについての施策を行ってほしい。(住)
- ◎東京オリンピック・パラリンピックに向けて、観光案内板を一新するような事があれば、和製英語のような、日本人にしか通じない表現はやめてほしい。(住)
- ◎もっと観光客獲得の為何度来ても楽しい墨田区になってほしい。(住)
- ◎娘が成人式の時、北斎美術館とスカイツリーの当日券チケットをもらったが、距離と見学時間を含めると当日のみでは巡りきれないとの声が多かった。(住)

《地域で快適に暮らせる「すみだ」をつくる》

2 まちづくり

(1) 都市計画

- ◎現在住んでいるマンションは、再開発の際、容積率制限の緩和を受けるため、公開空地を設けたが、現在、この公開空地の管理が負担になっている。特に樹木の管理が負担だ。現在居住しているマンションは高齢者が多く、収入が増加することはないので、今後管理費の捻出が難しくなり、結果として樹木などの管理ができず、荒れた状態になってしまう。再開発事業の際は、このようなことも検討したうえで、事業を実施すべきだ。(手98)
- ◎今後、区が再開発などでマンションの建設等を含めたまちづくりを計画する際は、マンションなどの公開空地の管理について、設計段階で、将来居住する区民の負担にならないような計画を施工主と検討するようにしてほしい。(手98)
- ◎文花地区のまちづくり方針に沿った、より具体的な内容を話し合う検討会を設置してもらいたい。(陳10)
- ◎スーパーなど買い物する所が少ないのが難点。「ららぽーと」ができると嬉しい。アルカキットはあるがスカイツリー以外何もない。スカイツリー周辺におしゃれスポットが欲しい。(住、同様のご意見、1件)
- ◎墨田区南部地区に施設をもっと作ってほしい。(住)
- ◎40年以上住んでいるが、小村井、東あずま地区はなかなか発展しない。(住)

- ◎伝統にしばられない今の時代にあったまちづくりをお願いしたい。(住)
- ◎マンションばかりが増えて、景観が良くないと思う。せっかく見えていた隅田川花火が全く見えなくなった。下町なのでその辺が不満だ。(住)
- ◎川と公園が多いのできれいなまちづくりをお願いしたい。(住)
- ◎他区に比べたら、交通、買物は便利だと思うが、地域差があり、高齢者には不便な場所が多々ある。(住)
- ◎観光名所も多く、様々な国の方々が来られ、新しくなる設備や建物も多くなると思うが、昔ながらの景観を残しつつの計画にしてもらいたい。(住)
- ◎スカイツリーの開発で押上、業平は賑わい、嬉しく思うが、曳舟川通りはお店もいまいち活気がなく閑散としている。企業努力もさることながら、区の助成も必要だと思う。曳舟川通り(押上2丁目、向島3丁目辺り)に活気が出るようにしてもらいたい。(住)
- ◎段差が多いので、バリアフリーにも力を入れて欲しい。(住)
- ◎もっと見た目を意識した建物、工場、公園、まちづくりを意識する。していくべきではないか。(住)
- ◎木密地域への対応、親水公園の整備等まちづくりに期待をしている。(住)
- ◎20代～50代の現役世代が住みたくなるまちづくりをお願いしたい。例えば、八広・東墨田地区の商業の活性化など。(住)
- ◎地域が高齢化しているのもっと若い人々に住みやすい区になってほしい。(住)
- ◎街中に地図が少ない。案内板をもっと設置してほしい。(住)
- ◎駅の周辺は便利になってきているが、下町らしさが失われてきているようで寂しい。(住)
- ◎スカイツリー開業も嬉しかったが、京成電鉄の高架化は生活安全性の為に最近一番良かった。(住)
- ◎保育園を多数建設しているが、将来の人口構成の変化に対応できるようになっているのか。(住)

(2) 建築行政・住宅

- ◎東向島ふじ公園付近にあるブロック塀は、建築基準に違反していないのか。子どもが遊ぶ公園の近くなので、事故がないようにしてほしい。(手31)
- ◎八広一丁目に倒壊しそうなブロック塀がある。区から対応するように伝えてほしい。(手33)
- ◎大阪北部地震を踏まえ、ブロック塀の上部カット・撤去などの助成制度を創設してほしい。(陳30、31)
- ◎区の施設があるマンションの共有部分を、先のことも検討し、危険性が低い仕様にするよう施工主に求めてほしい。(手98)
- ◎隣家の建築基準法に違反している、増築工事について。危険な建物なので、撤去してほしい。(手111、112)
- ◎墨田区は都営住宅の募集が少なく、倍率が高すぎる。都に対して都営住宅の増設を求めてほしい。(陳30)
- ◎都営住宅に住んでいるが、家賃が給与の3分の1くらいかかると、働けど働けどちっとも豊かに

ならない。安く安心して住める住宅の供給を望む。(住)

- ◎都営住宅はもとより、住宅も増やして欲しい。区外の方を墨田区の住民として招きやすい住宅環境がもっと整っていただければいいと思う。(住)
- ◎高齢者の住宅確保が厳しい状況なので、シルバーピアの増設をしてほしい。(陳30、住)
- ◎経済産業政策として地域循環型経済につながる「住宅リフォーム制度」を新設、拡充してほしい。(陳34)
- ◎親世帯との近居のために住宅購入補助があるが、条件が厳しい。区内は住宅需要と供給のバランスがとれておらず、1km以内で新規取得できる土地がないので、1.5～2kmは認めてほしい。(住)
- ◎新築における緑化を一部の規模の建築計画で義務化しているが、集合住宅条例等建築主の負担が大きすぎる。(住)
- ◎狭い街区に建物やマンションが密集し日当たりも悪いので、快適に住むことができるスペースを確保した住環境の区画整備をお願いしたい。(住)
- ◎最近では東京五輪の影響か、ゲストハウスがすごく増えている。悪いとは思わないが、どうせなら長く住んでくれる人や、お店であってくれた方が良い。自宅前に新しく出来たのを合わせて、歩いて3分以内にゲストハウスが3つもあり、多すぎる。(住)
- ◎健全な民泊が推進されるよう、民泊事業者の登録へのインセンティブの創設や、好事例公表などの取り組みを検討してもらいたい。(陳10)
- ◎マンションが乱立していて景観がわるい。両国駅周辺は、日本家屋のみといったような景観条例を作ってはどうか。(住)

(3) 区内循環バス、その他交通機関

- ◎両国駅から北斎美術館までのアクセス案内をよりわかりやすくなるよう工夫してもらいたい。(陳10)
- ◎東武亀戸線小村井駅に、ホーム移動できるエレベーターを作るように、東武鉄道に働きかけてほしい。(陳13)
- ◎鐘ヶ淵駅の踏切は交通量が多い中、車と自転車、歩行者が同時に行き来しているため非常に危険なので、自転車と歩行者専用レーンを分けるか、方向によってレーンを分けるなどの対策をしてほしい。(陳30)
- ◎鐘ヶ淵駅の鉄道立体化を早くすすめてほしい。踏切はいらない。(住)
- ◎錦糸町駅北口・南口を通り抜ける様にしてほしい。不便すぎる。(住、同様のご意見、3件)
- ◎錦糸町駅の南口が雑多な感じがするので、もう少しきれいにならないかと感じる。(住)
- ◎錦糸町から東京方面の通勤人口が多すぎて、電車がものすごく混んでいるので、バス路線も検討してほしい。(住)
- ◎押上駅を改良してほしい。(住)
- ◎押上駅の床がとても滑りやすく、雨の日が特に危ない。(住)
- ◎小村井、亀戸線の電車の待ち時間が、10分に1本とちょっと長い。少し不便。終電時間が早い。残業で遅くなって、帰るとき電車がなく大変だ。(住)

- ◎膝がわるいので、小村井、東あずま地区から錦糸町まで行くバスがほしい（立花を通過）。
シルバーカーで行ったり来たりは大変だ。（住）
- ◎都営浅草線押上駅のホームの幅を広げてほしい。押上駅の南北通路を早く作ってほしい。（住）
- ◎明治通りか、八広駅から鐘ヶ淵間に電車を走らせてほしい。（住）
- ◎区内循環バスの運行ルートを増やしてほしい。（住、同様のご意見、1件）
- ◎巡回バスを可能なコースは双方向に走らせてほしい。（陳30、住）
- ◎荒川区のように巡回バスでもシルバーバスを利用できるようにしてほしい。（陳30）
- ◎いきいきサークル（文花）を週一、歩いて利用しているが、歩いて通うので休みがちだ。梅若のように施設のところから100円バスが利用出来たら、もっと施設を利用出来ると思う。（住）
- ◎コミュニティバスの路線が観光スポットメインであると感じる。より住民の生活に添った形で路線を考えてもらいたい。（住）
- ◎区の循環バスをよく利用するが、日曜日の3時～4時頃は利用者が多くぎゅうぎゅうになることもある。時間帯に対応した少し大きいバスにする等改善してもらいたい。（住）
- ◎防災については、とても良くなったと思う。すみまるくんのベンチ付停留所は、とても良いアイデアで、感心した。ただ、すみまるくんが墨田5丁目まできてもらえる嬉しい。（住）
- ◎都営バスの運行本数の減少など、区内の都営バスが不便になるなか、区内循環バスの最終バスの延長等、充実を計ってほしい。（住）
- ◎北斎通り（錦糸町駅北口から両国方面）を一方通行にして欲しい。（住）
- ◎水戸街道・国道6号の交通渋滞（特に朝）の緩和策や活性化の推進。（住）
- ◎ライフ押上店まで、地下鉄から直通の通路を作ってほしい。（住）
- ◎駐車場をもっと増やし、それを無料にしてほしい。（住）

3 土木

(1) 道路

- ◎吾妻橋付近の道路に溝があり、自転車のタイヤなどがはまり怪我をしてしまう可能性があるの
で、対応してほしい。（手20）
- ◎ブロック塀の倒壊による死亡事故が発生した。区内の通学路に数か所危険な個所があるが、区
からブロック塀の所有者に対して指導などできる制度があれば、注意喚起してほしい。もし注
意喚起が難しいのであれば、通学路の変更などを検討してほしい。（手32）
- ◎通学路、道路法上の道路に面しているブロック塀の安全対策を迅速に講じること。（陳20）
- ◎通学路のガードレールが撤去されたため、通学する児童の危険を考え、土木管理課に設置を求
めた。当初10mのガードレールを設置するとの説明だったが、8mになると伝えられた。ガ
ードレールの長さが短くなることに納得がいかない。12mまたは10mのガードレールを設
置してほしい。（手97）
- ◎生活道路におけるバリアをなくすため、歩行者優先となるよう道路構造を変更すること。（陳
12、19、住、同様のご意見、1件）
- ◎道路法の改正を行い、「道とは人が歩く場所である」旨の条文を記載すること。（陳12）
- ◎墨田区の道路は歩行者として歩くのが怖い。広い歩道や信号が整備してあるので、車やバイク

と事故をおこす危険は感じないが、その歩道の上を自転車もいっしょに走るのでぶつかりそう
で危険だ。歩道が広いので自転車のスピードが早い。自転車は車道を走るのが交通ルールなの
だから、守るようにもっと周知徹底してほしい。(住)

- ◎区内の国道や都道の占用料単価と区道の占用料単価が大きくかい離している。平成31年度の
道路占用料改定ではこれ以上の占用料の格差を広げないでほしい。(陳16)
- ◎電柱広告は、生活公共情報や観光案内表示などを提供し、地域の利便性や安心、安全に寄与し
ているが、無電柱化に伴う媒体の減少や景気の低迷などにより収入が減少している。経費削減
に努めてはいるが、道路占用料は大きな負担となっているので、平成31年度の道路占用料改
定に対し配慮してほしい。(陳21)
- ◎交差点名標識を曳舟川通りの旧橋名にしてほしい。それができないのならば、沿道への表札板
等を設置してほしい。(陳23)
- ◎区役所通りの道路拡張工事は住民の意見をよく聞き、無駄のない行政運営をしてほしい。(陳
34)
- ◎自転車・ベビーカーの利用が多く、道路が狭く危ないので道路スペースをもう少し拡大してほ
しい。(住、同様のご意見、2件)
- ◎電柱をなくして欲しい。場所によってなくなっている地域もあるが、どんどん進めて欲しい。
(住、同様のご意見、1件)
- ◎防災の側面から見ても、電線を地下に埋める工事を推進していくべきではないか。景観の問題
もあるが。両国駅前等、汚く見える。(住)
- ◎街路樹は歩道を傷める原因となり得るので、一考をお願いしたい。(住)
- ◎国道6号の街路樹は成長も早く、道路が二車線と自転車レーンと狭いののに、運転者や歩行者の
目視を遮っていて大変危険だ。また豪雨や台風時に倒木の恐れもありポプラは伐採費用もかさ
むため、適していないと思われる。その根も電線の地中化の妨げになるのではないか。経費削
減のためにも、ポプラは撤去して木は何かの有効活用されると良いと思う。(住)
- ◎街路樹の下に植えている植物を抜いて処分しようとしている様だが、剪定や手入れをして、緑
を残して欲しい。(住)
- ◎街路に花がいろいろと植えられ、目を楽しませてくれるのでよい。(住)
- ◎予算が少ないとは思いますが、川の土手にあまり街灯がないため夜は暗く、少し歩くのに怖いと感
じることがある。もう少し街灯を増やしてもらえると安心して散歩できる。(住)
- ◎住宅街の街灯をもっと明るくしてほしい。(住)
- ◎観光都市にするなら箱物より先に道路の整備をお願いしたい。旧向島区は道が悪く歩きづらい。
(住)
- ◎歩道、公園の整備が必要だと思う。他は特に不満はない。(住)
- ◎普段から良く利用しているとうきょうスカイツリー駅の高架下の歩道が狭い。(住)
- ◎歩道の整備をしてもらいたい。特に四ツ目通りの錦糸公園の辺りは雨で大きな水たまりができ、
通勤者にとって大変歩きにくい。(住)
- ◎小学校前など(歩道部分)の色分けをしてほしい。他の区では、緑色にぬられている事が多い
様に思う。(住)
- ◎錦糸町駅北口前のアルカイーストとMITOYA周辺の間横断歩道を設置して欲しい。(住)

- ◎北斎通りの錦糸町駅から親水公園あたりまでを緑道にして欲しい。(住)
- ◎鐘ヶ淵通りの拡張と踏切廃止。(住)
- ◎京葉道路はいつ拡張されるのか。(住)
- ◎区で色々な事を行っているようだが、あまり身近に感じる事が無い。信号や横断歩道などあればいいのと思う所も多いが、よく歩道など掘りかえして工事を行っている、何の為の工事が不明なことも多い。(住)
- ◎道路の工事期間が長い。(住)
- ◎決算時期の道路工事はムダだ。予算が余っているなら区民に返すべきではないのか。(住)
- ◎車道も歩道も狭い所が多いので交通安全対策に力を入れて欲しい。(住)
- ◎各店の前の道路の清掃は、店の義務として指導できないのか。店前の汚れ、油のしみ、吐物等町全体が不潔で悪いイメージ(区全体)だ。特に京成曳舟駅前が新しく良いイメージなのに、飲食店が開店してからは、道路の汚れがひどく、乗降客としても気分が悪い。(住)
- ◎アルカキットの横の道路とコーヒーマウンテンの前に横断歩道がほしい。(住)
- ◎すぐに赤になり成人でも渡りきれない横断歩道、曲がってくる車が見えづらい交差点など、東京スカイツリーの近くでも多々見受けられる。交通や防犯対策に尽力してもらいたい。(住)
- ◎一方通行を逆走している車をよく見かける。碁盤の目なのではないが、標識を増やすなど対応を急務で行って欲しい。(住)
- ◎区と警察に協力してもらい、交通マナー向上。車、自転車、歩行者、全てが気持ち良くゆずり合いたいと思う。(住)
- ◎トラックの駐車マナーの悪さが気になる。(住)

(2) 公園

- ◎さくら公園にあるバナナの形をした滑り台が危ない。重大な事故が発生する前に対策をとってほしい。(手6)
- ◎近隣の公園が少しずつ新しくなっていることは大変ありがたい、引き続き整備を進め、児童館などの改装も含め、子ども達が楽しく安全に遊べる場所を提供してほしい。(住)
- ◎台東区方面で仕事をしているが、台東区は公園を大切に、公園内の整備・トイレのそうじに力を入れ誰が使っても心地がよい。見習って欲しい。(住)
- ◎公園の清掃は毎日やってほしい。大横川親水公園はごみが落ちていて家族が朝ごみひろいをしている。(住)
- ◎公園道路等の管理、小動物の便、尿のマナーが欠如しているので、罰則等で徹底的に清潔な区にしてほしい。その為の対策を考えてほしい。(住)
- ◎スケートボードで遊ぶ子どもが増えているが、スケートボードは危ないので、できればスケートボードパークを作りたい。場所があれば誰にも迷惑をかけずにできると思う。高齢者は高速道路の下でパターゴルフをやっているのに、なぜスケートボードで遊ぶ子ども達に遊ぶ場所を与えないのか。新横浜にパークがあるので、参考にしてはどうか。(住)
- ◎最近小学校の子どもたちから、公園ではボール遊び禁止なので家の前で少し遊んでいたら、近所のオジサンに、ボール公園に遊びに行けと怒られ怖かったと聞いた。また、不審者も増えていると思う。(住)

- ◎公園でのボール使用を禁止しないしてほしい。近隣に子どもがボールを使用して遊べる公園がない。墨田区の子どもの体力テストの結果はこれでは向上する余地はないと思うし、サッカーの都大会などで1ブロックが上位になることも難しいと感じる。(住)
- ◎公園も多くあり、家族や子どもが楽しむ空間が準備されていると嬉しく思うが、公園でお酒を飲む高齢者の方々(毎日数名で)や、大きい音でスケボーをする中高生の姿が目立っていると思う。ケガやもめごと等がなければいいと思う。(住)
- ◎とにかく緑が少なく季節感が全くない。ヒートアイランドのこともあり、できる限り土と緑のある公園をふやすべき。(住)
- ◎京成曳舟駅から八広駅の間の高架下に公園ができ、夜、照明もついて防災に関しては良いと思うが、夜中10代~20代のグループが騒いで迷惑だ。これから夏休みに入るので不安だ。防犯という面でもパトロール強化をおねがしたい。(住)
- ◎公園に対する子どもの密度が多すぎるのも気になる。密集して遊ばざるを得ず、見ていて危ない。(住)
- ◎北斎美術館の前の公園など、公園から道路へのガードレールのような「しきり」がないところもあり、飛び出しやおもちゃ、ボールの飛び出しが危険だ。そのようなバリアフリーはいらないので、もう少し方法を考えるべきだと思う。(住)
- ◎自宅の近くに小さな児童遊園があるが、使用状況が悪く困っている。たばこは吸い放題、ごみは投げっ放し、夜は遅くまで若者達が大きな声で騒いだりし、翌朝はたばこの吸い殻とごみで一杯。自分も清掃したりするが、小さな子どもが遊ぶ公園としてはこれで良いのか。公共の場所なのだから、カメラの設置はもちろん、マナーの向上のために何か毅然としたものやしてもらえないか。「ボール遊びはいけません」等の看板もペンキがはげているし、地面の草は伸び放題でみすばらしい。ホームレスの人は朝までベンチに座っているし、こういう状況(公園)を担当の方に知ってもらいたい。(住)
- ◎区の利便性の高さや緑豊かな所がとても気に入っている。これらを維持する為、また安全性向上の為にも、例えば公園内などの自転車の乗り入れ制限、また完全禁煙を実施してもらいたい。(住)
- ◎子どもが遊べる公園に限られている。古い公園や雑草がのびすぎたり、きれいな公園があまりない。(住)

(3) 河川

- ◎荒川河川敷利用者の違法駐車を抑止する手段として、違法駐車した利用者は、利用できないよう規約を改訂してほしい。また、看板などを設置し注意喚起してほしい。(手15)
- ◎隅田川流域における地域間連携を強化し、引き続き、吾妻橋船着場、両国船着場の有効活用、内河川を利用した舟運事業や河川周辺の整備等への積極的な取り組みをしてもらいたい。(陳10)
- ◎福神橋の上がせまく、最近人が多くて危ない。(住)
- ◎大横川や横十間川など川をきれいにしたい。(住)
- ◎隅田川沿いの桜橋と吾妻橋間の整備をしてほしい。(住)
- ◎観光の拠点であるスカイツリー前の川がごみの散乱と緑色の藻のようなものによってにごっ

ており、また腐臭をともなって不快な事が非常に残念。「水と緑のまち」整備をすすめている事は分かっているが、江東区と比較すると遅れを感じる。(住)

(4) 自転車

- ◎コミュニティサイクル・サイクルポートの整備について、検討中とのことだったが、どうなったのか。(陳22)
- ◎毎回曳舟川通りを通行しているが、自転車マナーが悪すぎる。駐輪場はできてはいるが結局は無断駐輪が多いのと、歩行者優先という意識が薄すぎる。水戸街道も。自転車対策をもっと検討したほうがいい。線路や公園や道が整備され良いかもしれないが、困惑していることもあることを承知していただきたい。(住)
- ◎自転車の運転がひどすぎる。交通ルールを知らなすぎる。特に高齢者と主婦が信号無視やいきなり飛び出して来る。自転車専用道路に余裕がなく危険だ。全ての住民にルールを教育すべきだと思う。下町のゆずり合いや思いやりの精神が損なわれている。(住)
- ◎自転車の利用者の交通マナーがものすごく悪い。歩道なのにスピードを出したり、細い道で後ろからあおったり、とてもこわい思いをする時がある。(住、同様のご意見、5件)
- ◎親水公園を通る自転車はマナーが悪い。時間帯によって「通行禁止」にしてほしい(朝が一番キケン)。大事故がいつおきてもおかしくない状況だ。「マナーを守って」の立て看板は意味がない。(住)
- ◎歩道を速いスピードで走っている自転車が多く、危険を感じる。特に電動自転車で子どもの送迎の母親が多い。車道の自転車走行レーンは、ロードバイクで走行している方が多く、子どもを乗せて走るには危険すぎるので、保育園、小学校近くの歩道の幅を広くした方が良いと思う。(住)
- ◎隅田公園野球場の近くに住んでいる。野球場に来る子ども達の事だが、家の近所はせまい路地が多く、自転車(特に低学年)の往復で、曲がり角などをスピードを出したまま団体が曲がって来るので、危険な思いをした事がある。何か対策をしてほしい。(住)
- ◎大通りの歩道を自転車走行するのをもっと取り締まってもらいたい。特に朝、母親が子どもを自転車の前と後ろに乗せてスピードを出して自転車をこいでいるので、歩いている方がこわくてよけてしまう。事故が起こってもおかしくないと思うので、自転車走行レーンを早急に設置してほしい。(住)
- ◎スマホのながら自転車運転の取締り。(住)
- ◎雨の日の傘差し運転(自転車)に関して警察官が見て見ぬふり(東向島6丁目交番)をしている。危ないので厳重に注意する様、警視庁へ申し入れて欲しい。(住)
- ◎墨田区に越して来て、まだ日が浅いのでわからないことばかりだ。大きな図書館があったり高齢者には、やさしい区なのかなとは思いますが、道が複雑でわかりにくく、道幅が狭い。自転車などは、ちょっとこわいので、自転車に乗るのをやめた。(住)
- ◎高齢者の多い向島～東向島エリアのバス停に屋根もベンチもない上に、自転車走行レーンがない区間がある為自転車が歩道でベルを鳴らしたり、逆走・並走が多い。区として、早急に対策をしてほしい。(住)
- ◎2017年8月の懇談会で、自転車走行空間の整備形態について、ブルーレーンの採用を検討

- すると約束されたが、結果について知らせてほしい。(陳22)
- ◎自転車専用通行帯(自転車レーン)の整備の推進を要望する。自転車用道路の整備にあたっては、評判の悪い亀戸の自転車道や、歩道の共通の自転車歩行者道ではなく、より安全である1車線一方通行の自転車レーンをお願いしたい。(住、同様のご意見、1件)
 - ◎自転車用道路を大通り以外でも作ってもらえると、もっと自転車移動しやすくなるのと思っている。車道と歩道の間が狭い上に斜めになっているのも少しこわい。(住)
 - ◎自転車放置の取り締りをしている人達が携帯灰皿を持っていて、路上禁煙を呼びかけるだけで無く灰皿を渡している。口で言うだけでは意味が無く意識を持つ為に必要な事だと思う。(住)
 - ◎駐輪場の設置にあたって、2段式駐輪機ではないものを設置してほしい。(陳30、32)
 - ◎自転車置場の料金が高すぎるし、2時間無料の駐輪場もいつも満車で利用できない。もっと増やしてほしい。(住)
 - ◎自転車駐輪場30分、200円は高過ぎると思う。見直してほしい。(住)
 - ◎自転車を利用する機会が多いが、今のルールがよく分からない。(住)
 - ◎錦糸町駅地下駐輪場が暑すぎて、働いている方々の体調が心配だ。(住)
 - ◎両国、本所地域に駐輪場を増やしてほしい。(住)
 - ◎自転車の駐輪場を、江戸川区のような全自動型にしてほしい。(住)
 - ◎レンタサイクル・自転車シェアリングの普及について、墨田区は特に遅れているので、改善を要望する。(住)

《新しい事業が起き、人が集まる「すみだ」をつくる》

4 産業経済

- ◎中高年齢求職者と区内中小事業者の積極的な人材マッチング事業を検討してもらいたい。(陳10)
- ◎区外からも創業希望者を呼び込む積極的なアピールをしてもらいたい。(陳10)
- ◎企業誘致に力を入れてほしい。(住)
- ◎決済端末やタブレットなどの導入経費に対する助成を行うことにより、業種や業態を問わず区内個店のキャッシュレス化を促してもらいたい。(陳10)
- ◎「すみだブランド」をシティプロモーションと連動させ、国内外へのさらなる発信をしてもらいたい。(陳10)
- ◎「すみだブランド」「3M運動」について、「売れる仕組みづくり」の支援を総合的に行ってもらいたい。(陳10)
- ◎人材確保が困難な建設業の週休二日が実現可能な工期・予算の設定をしてもらいたい。(陳10)
- ◎区内及び区に移転する製造事業者が実施する、防音、防臭、防振等の操業環境の改善及び外観や周辺についての住民理解のための環境整備について、助成の拡大を検討してもらいたい。(陳10)

- ◎福祉、住宅、就労支援など、求職者にとって必要な支援をワンストップで提供する機会を拡充すること。(陳32)
- ◎無料職業紹介事業を実施すること。(陳32)
- ◎倒産時等の緊急つなぎ融資制度を設置すること。(陳33)
- ◎応急小口資金貸付や生業資金について、貸付金額の増額を図ってほしい。(陳33)
- ◎地場産業の振興と、区内での若者定着をめざし、靴・履物産業の技術の継承・発展のための施策を実施すること。(陳33)
- ◎商店街の街路灯の電気代を区が全額負担するようにしてほしい。(陳34)
- ◎商店街に魅力がない。衰退している。東向島商店街などの活性化を望む。電通などやコンサル会社に区の魅力度を診断させてはどうか。(住)
- ◎にこにこ入浴デーの補助人数をさらに増やしてほしい。(陳35)
- ◎自分の勤める会社が墨田区役所から〇〇業の会社を紹介してもらった事が何度かある。ホームページを持たない会社もあると思うので、このような紹介をより良い内容で(できるだけ詳しく)教えて欲しい。(住)
- ◎「ものづくりのまち」ということで伝統工芸品がとても良い品質なのは理解出来るが、金額が高いのでなかなか購入する事が出来ない。(住)
- ◎ものづくりに一番興味があるので是非もっとPRして広めてほしいと思う。特に“職人”は素晴らしい。(住)
- ◎「ものづくりのまち」。工場数が多いだけではどうしようもない。売上が伸び悩んだり、後継者がいなかったりで、廃業等をするところも少なくないはず。「ものづくりのまちすみだ」を打ち出すなら、一つひとつの工場を取材してPRしてもよいのではないか。していたとしても伝わっていない。(住)

《安心して暮らせる「すみだ」をつくる》

5 危機管理

(1) 防災

- ◎学校施設の機材の耐震性について、情報公開してほしい。学校公開に行った際、大きなディスプレイなどのICT機器が配置されているのを見た。補強は難しいかもしれないが、倒壊の可能性の有無だけでも周知してほしい。(手35)
- ◎最近の災害状況をみて防災士に関心をもつ人も増えている。自分たちでできる防災対策をしたいと思うので、資格取得のための助成制度を設けてほしい。(手53)
- ◎防災の日に流れるアナウンスが聞き取り辛い。早急に対応してほしい。(手57、住、同様のご意見、5件)
- ◎首都直下地震などで被災した場合の事前復興計画について、分かりやすく掲示してほしい。(陳10)
- ◎区が進めている防火・耐震化改修助成事業について、20歳代、高齢者を中心とした単身世帯

- や転出超過傾向にある0歳～9歳の子どもがいる世帯に対象を拡大してほしい。(陳30、31)
- ◎女性、高齢者、障害者、子ども、外国人など、いわゆる「災害弱者」の当事者の声を反映しつつ、地域防災計画の策定・修正や防災訓練の実施を図ること。(陳32)
 - ◎災害発生後の避難所や仮設住宅の設置に際し、専用スペースの確保・バリアフリー化に取り組むこと。(陳32)
 - ◎災害発生時に大量に出るであろう災害ゴミの集積所について、事前に候補地の選定など整備すること。(陳32)
 - ◎防災対策により一層取組んでほしい。(住、同様のご意見、2件)
 - ◎災害情報の提供については、連絡体制を充実させ、迅速に行ってほしい。(住)
 - ◎課題は沢山あると思うが、防災対策は特に力を入れるべきだと思う。特に水害(ゼロメートル地帯の被害想定etc)については、区民に分かりやすい広報をくり返す事で区民の意識が変わってくるのではないかと。財政とのバランスがあると思うので費用対効果を検証し、取り組み内容を検討してもらいたいと思う。(住)
 - ◎防災対策として避難所(自分の住む所の)をはっきりさせて欲しい。特に子どもへの防災対策をしっかりやってほしい。地震の時のため、感震ブレーカーの設置を進んでやって欲しい。(住)
 - ◎防災対策が1番不安で、いろいろな人から「墨田区は危ない」と言われる。近所に知っている人も少ないので、1人で避難する際、いざという時に近くの高層マンションなど高い場所に避難できる様、入口の施錠の解除を義務付けて頂くと低層マンションや戸建に住んでいる人達にとって安心につながると思う。(住)
 - ◎防災に対する認識が甘いので、日常的なPRなど役立つ情報や、備えなどのアドバイスも兼ねてあったらうれしい。(住)
 - ◎先日配布された墨田区水害ハザードマップで『原則、区外の浸水想定区域外に避難する』とされていて、橋が示されていたが、新大橋が地図に記載されていなかった。新大橋は江東区だからという理由なのか。自分は菊川に住んでいるが、ハザードマップに新大橋の記載が無い事に驚きと怒りを感じる。区域外の安全地域はどこになるのか、どの地域まで避難したら良いのかも全く不明で、無責任なマップだと思う。(住)
 - ◎防災・災害時、河川を利用し障害者・高齢者・子ども達を避難させる方法を考えてほしい。(住)
 - ◎町会の役員をしているが、年1回の防災訓練での参加者が少なく、特に災害が発生した時、力になってほしい若い方、家族が出てこない。訓練の大切さを実感してもらい地域の情報を把握してもらいたい。(住)
 - ◎近年の大雨災害を見ていると、墨田区の水害対策が心配になってくる。(住)
 - ◎災害時のマップで避難先など記載はされているが、指定の小中学校などに直接分かりやすく、見やすい看板などを掲げた方が良いと思う。(住)
 - ◎錦糸町駅周辺に小さな雑居ビルが多く防災面で不安。商業施設としての再開発など検討して欲しい。(住)
 - ◎区のような小さい行政単位では、近年の災害のように対応できないことが色々増えてきていると思う。みな区民よりも都民という意識の方が強いのでは。住民に本当に密着したことは区のすべき仕事だと思う。(住)

- ◎防災リスクが高すぎる。長く住みたいと思えるまちづくりが必要。(住)
- ◎水害発生時、区外に逃げる必要があると思うが、実際にどのように(交通手段、逃げ先、安全と思われる地域・場所)行動すれば良いのか分からず、とても不安を感じる。8月に会議が行われ、指針が発表されるそうだが、今まで具体策が出ていないことに疑問を感じる。(住)
- ◎曳舟の一部地域は木造家屋・狭路が目立ち、常々災害の被害が不安だ。(住)
- ◎京島、文花など古い木造住宅で震災での火災が心配。(住)
- ◎木造住宅密集地が多いので、区民に防災対策の認識を徹底させる。(住)
- ◎防災に関する情報発信等をもっと積極的にやっても良いと思う。あるいはすでに実施しているのかも知れないが、生活していて耳に入ってくることがない。区政について若い人達をもっと興味を持つような取組みが必要だと思う。(住)
- ◎墨田区は、燃えないまちづくりとあるが、テレビで以前、地震の際にブレーカーを勝手にOFFしてくれる取り付け品を見た。それを無料もしくは、安く買えるというのを区でやってみてはどうか。以前の区では、防犯リュックサックが付属品付きで配られていた。(住)
- ◎備蓄の高所への分散、モバイルバッテリーなどモバイル端末等の充電器の配備などの防災対策の強化。(住)
- ◎避難所のうち一次的に生活することが不可能と思われる場所もあるので(現在閉鎖している等)見直しをして欲しい。(住)
- ◎災害時にペットの同行避難が可能か問い合わせたところ、可能だが、避難場所は屋外で、それ以上のことはその時の現場の担当者が決めるという事だったが、もう少し今の段階で踏み込んだことを決めておくべきではないか。(住)

(2) 防犯

- ◎繁華街における客引き行為取締について、引き続き強化してもらいたい。(陳10)
- ◎錦糸町周辺の治安改善。(住、同様のご意見、3件)
- ◎防犯カメラの設置をお願いしたい。(住、同様のご意見、1件)
- ◎街の治安を良くしてほしい。(住、同様のご意見、2件)
- ◎錦糸町は、交通、買物とも便利なのに、イメージが悪い。南口の客引きを先日も友人の女性に怖がられた。もう少し取締りに力を入れて欲しい。(住)
- ◎両国駅高架下の駐輪場の電気がとても暗く、夜道など危なく感じるので、LEDに変えてもらいたい。(住)
- ◎すみだ安全・安心メールに登録しているが、児童に対する犯罪情報が最近多すぎると思うので、防犯対策をしっかりと行ってほしい。(住)
- ◎すみだ子ども110番のプレートのデザイン変更。(住)
- ◎空き家対策、公園整備を進めてもらいたい。(住)
- ◎地域の住環境を守るため、多くの地域住民が反対している、石原一丁目に計画されている旅館の旅館業法営業許可に関して、地域住民の意向を踏まえ、慎重に審査してほしい。(陳2)
- ◎平穏な地域社会を守るため、住宅宿泊事業法に基づいた民泊規制をお願いしたい。(陳30、31)
- ◎最近、海外からの観光客が増えた事により、近隣に外人専用のホテルや民泊も増えてきた。く

- れぐれも墨田区の住民の安全確保の為に、区でも治安体制の確立に力を入れてほしい。(住)
- ◎ヤミ民泊が改善されない。防犯や環境にも力を入れて対応し、早急に改善して欲しい。(住)

6 福祉

(1) 福祉全般

- ◎経済的な困難等からエアコンのない、高齢者、障害者、就学前の児童がいる世帯に補助を行う制度を創設すること。(陳11、30)
- ◎生活保護受給者へのエアコン設置台補助の周知を徹底すること。(陳11)
- ◎生活保護受給者の熱中症対策として夏季加算を新設し、冬季加算の引き下げを元に戻すことを国に求めてほしい。(陳11、30)
- ◎生活保護受給者の訪問マッサージを認めてほしい。(陳30)
- ◎生活保護受給者に対して、12か月に1回の資産申告はやめるよう国に求めてほしい。(陳30)
- ◎高齢の生活保護受給者に補聴器の支給をしてほしい。(陳30)
- ◎生活保護を終了できたケースについて、その後積極的に生活相談に関わり、貧困の再発を防ぐ取り組みを考えてほしい。(陳30)
- ◎生活保護費等で財源が殆ど使われてしまっているのが悲しい。(住)
- ◎生活保護を受ける基準が甘い。働けるのに働けないフリをして生活保護を受けている人。また、母子家庭の補助を受けるため一緒に住んでいるのに籍を入れてない(離婚)人を身近で知っている。自分だって大変な中高い税金を払っているのに、こういう事に使われていると思うと払うのが嫌になる。一度見直してみるべきではないか。(住)
- ◎本当に必要としている方がいると思うので、不正受給生活保護問題をどうにかしてほしい。(住)
- ◎隅田川沿いの歩道の路上生活者対応をしてほしい。(住、同様のご意見、2件)
- ◎障害者手帳を所持しない人でも、手術によって排尿に障害が起きている人がいるので、その人たちにも医師の証明があれば紙パンツ、紙おむつ、尿取りパッドなどを支給してほしい。(陳30)
- ◎急増するハラスメント相談に対応するため、区の相談施設における相談員の増員と待遇の確保を図り、相談のさらなる質の向上に努めること。(陳32)
- ◎ひとり親家庭の経済的自立を支援するため、「母子家庭等就業・自立支援センター事業」の拡充を図ること。(陳32)
- ◎母子家庭に優しい区であってほしい。(住)
- ◎近い将来の少子高齢化に向けた対策をいち早く実行に移してくれることを期待したい。(住)
- ◎高齢者支援や子育て支援ばかりでなく、現役世代の支援の拡充。生活保護者より低い賃金で生活している人も多い中、いったんルールから外れると社会復帰が厳しく、今の40代半ばは就職時に氷河期で就職もままならない人がたくさんいた。アルバイトではなく正社員として雇い、まともな生活が出来るような支援・仕組みなどを考えてほしい。現役世代は税金を納めるだけで区民・都民としての恩恵を感じられない。(住)

- ◎一人になってから賃貸住宅で国民年金のわずかな貯えと内職でやって来たが、色々耳にする話から、福祉についてはもっと酷くほんとうに困っている人のために見直した方が良いと感じる。(住)
- ◎高齢者施設も大切だが、もっと若い世代が来てもらえるように、区からの特別支援（現金）があるとうれしい。(住)
- ◎高齢者や子育てママなどが気軽に集えて情報交換する場所がない。(住)

(2) 子育て支援

- ◎保育園入園について改善してほしいと要望を出したところ改善され、また、入園が決まってから入園後まで支援をしていただき感謝している。(手1)
- ◎他自治体では保育園でおむつを回収してくれるので、墨田区でも保育園でおむつの回収を行ってほしい。(手13、陳30)
- ◎保育園でのお昼寝のシーツと布団カバー交換の負担を減らしてほしい。(手13)
- ◎小学校6年生まで学童を利用できるようにしてほしい。せめて、春休みや夏休みなどの長期休暇の間だけでも、利用できるようにしてほしい。(手19)
- ◎保育園入園の優先順位に「居住年数」があるが、この条件について見直しをしてほしい。このような条件があると、新たに墨田区に住もうと考える子育て世帯が少なくなるのではないか。(手23、56)
- ◎保育園が足りない。居住歴により順位がつけられるが、せっかく生まれ育った墨田区に戻ったのに、一度区外へ出ているため、居住歴が短いと判断される。累積で判断してほしい。(住)
- ◎平成30年度4月の保育園入園を希望していたが待機となった。居住年数の部分で優先順位が低くなったのだと思うが、待機児童が190人位いて130番目位と言われた。何年待機していても後から申し込んだ居住年数の長い人が優先されると聞き、納得できない。親が病気、また近くに住んでいない為どうしても認可に入れたかったので乳児を連れて30ヶ所近く（認可、認証、認可外）見学に行ったが全く無意味だったように感じる。今後の待機児童解消計画を知りたい。それによっては区外への転出も考えなくてはいけないと思っている。(住)
- ◎保育園の入園について、他区との連携を取り柔軟な運用をしてほしい。他区の保育園に入園しようとした場合、申し込めなかったり、入園の優先度が低くなってしまふ。区同士が、連携することはできないのか。(手91)
- ◎両国や錦糸町など、必要な地域へ保育園を増設してほしい。(手23、住)
- ◎ベタニアホームおひさま保育室に4月に子供を入れたばかりなのに、施設建て替えのため9月いっぱい保育室が終了すると伝えられた。在園時の代替先もなく困っている。東京都に掛け合うなどして、代替策を考えてほしい。(手25)
- ◎学童を増やす予定とのことだが、具体的な予定を教えてください。(手29)
- ◎保護者が学童を運営する際の場所を探している、小学校の空き教室を使いたいが、なぜ借りられないのか理由を知りたい。(手29)
- ◎学童保育の対象を小学校高学年までにしてほしいという要望があるのに、なぜ実施しないのか理由を知りたい。(手29)
- ◎子どもの障害はないが、発達障害の不安があるため支援学級に入学予定だ。4月から学童の入

- 会の申込みをしたところ、保留にされた。通常、1年生は、学童クラブへ入れないということは聞いたことはない。区に問い合わせたところ、「障害児の枠はない」との回答だった。子どもは障害の認定がされていないのに、障害者と推定され、保留になったのか。仮に障害者であっても、障害児の受け入れ枠などの配慮をしてほしい。(手104)
- ◎公立保育園の民営化を進める「墨田区保育所等整備計画」を撤回し、公立認可保育園の増設を基本に、待機児童の早期解消を図ってほしい。(陳30)
 - ◎保育士の確保や処遇改善、園庭の整備や日当たり確保など、「保育の質」を確保するためのガイドラインを早急に策定してほしい。(陳30)
 - ◎地域における子どもの生活実態調査を行い、経済的支援を含めた必要な支援を迅速かつ積極的に行い、子どもに対する教育の機会均等を保障すること。(陳32)
 - ◎保育所等利用待機児童数調査による待機児童数に加えて、潜在的な待機児童数についても調査し、そのうえで入所を希望するすべての子どもが保育所に入所できるよう、滞在待機児童の解消も含め、計画を見直すこと。(陳32)
 - ◎働く女性を支援するため、育児介護休業法をはじめ、妊娠・出産・育児について法令で定められた内容を記載した国や東京都のパンフレットを、母子手帳交付時や両親学級・保健所などで配布すること。(陳32)
 - ◎子育て世帯への助成金を近隣区並に増やしてほしい。幼稚園入園時の補助金は墨田区4万円に対し、葛飾区8万円と大きく差がある。子育て世帯の定着には努力が必要だと思う。(住、同様のご意見、1件)
 - ◎多子世帯への補助。子どもが5人いるが共働きしているため、世帯年収としては一定収入あり子どもの進学などにあたり補助が一切受けられない。子ども一人あたりでみれば、ひとり親世帯と変わらない年収になると思うので、少子化を問題視するのであれば子ども一人あたりの補助限定額について検討見直しをしてほしい。またそのような家庭への人的補助サービスの提供もあればよい。(住)
 - ◎認証保育園が7つしかなく、場所が偏っていることに不便さを感じる。また、認可も小規模なものが多く、なかなか希望の園に入れたい。認可、認証の数や、公立幼稚園を増やしてほしい。(住、同様のご意見、1件)
 - ◎江戸川区と同様の子育て施設を作してほしい。(住)
 - ◎認可外保育園への立ち入り調査含め、児童虐待防止にも更に力を入れてほしい。(住)
 - ◎もっと子育て世代にやさしい区になってほしい。(住)
 - ◎待機児童問題について、北部ばかりに目が行っており、南部地域への取り組みがされていない。子どもが安心して遊べる公園も少なく、遊具のある場所もない。保育の施設の充実化を目指してもらいたい。(住)
 - ◎以前は別の区に住んでおり公立保育園が地域に向けて開けていて、いつでも遊びに行ける雰囲気、定期的に相談できる雰囲気があったのだが、墨田区は近寄り難い雰囲気がある。もっと中身から変えていく必要があると思う。(住)
 - ◎中央区等に比べ、圧倒的に保育園(許認可)が足りず、かつ保育料が高いと感じる。子どものためにも、働く女性を応援・支援する国の動向と歩調を合わせるためにも、保育園の増設と保育士の採用、教育、そして賃金増を強く望む。(住)

- ◎子育て支援を充実させて欲しい。(住)
- ◎子育て関連の福祉が他の区と比較して弱い。この調査の質問を振り返ればわかるが、若年層が子育てをするにあたって、区が積極的に施策をやろうとしていないように感じる。高齢者への福祉を手厚くしても、高齢者は区に税金を収めるよりもらう方が多いはず。働きざかりの20代、30代への支援を強くしないと長期的には区が困るはず。(住)
- ◎墨田区保育所等整備計画の見直しをお願いしたい。お金もうけの保育園では、こまる。(住)
- ◎公立保育園をなくす(減らす)方向だと聞いたが、地域の保育サービスの拠点である公立保育園をなぜ減らすのか。(住)
- ◎病児・病後児保育の充実と、当日利用可にするなど利用する際の制約を見直してもらいたい。(住)
- ◎保育園に入園しやすいようにしてほしい。保育園の園庭を増やしてほしい。(住)
- ◎子育て支援施設を増やしてほしい。子育てに対する補助の充実。(住)
- ◎業平一丁目～三丁目に保育園を増やしてほしい。(住)
- ◎高齢者向けよりも少子化対策、子育て支援を重視してほしい。(住)
- ◎現在、子どもがいない夫婦なので、交通便の良さなどから魅力はあるが、子どもができた場合、保育園などの子育て支援には不足を感じ転居を考えざるを得ない。高齢者が多く下町を大切にするのも大事だが、その面ばかりに取り組むと次世代がこの地域から減ってしまう。もっと、江戸川、世田谷区のように子育て支援に取り組み、次世代の移り住みたいまちづくりをすれば、自然と地域は活性化するのではないか。(住)
- ◎学童施設・保育園の充実および区による定期的な立ち入り調査や保育の質のチェックをお願いしたい(とある学童施設で、職員が子ども達に対して暴言と思われる言葉を使用したり、軽くたたいている所を何度か目撃したため)。(住)
- ◎シルバー人材に放置自転車の撤去ばかりを依頼するのではなく、子どもたちの通学路に立ってもらう等ほかの事でも活かしてほしい。(住)

(3) 心身障害者福祉

- ◎人口鼻及び関連製品の日常生活用具給付条件を希望するすべての喉頭摘出者に認めてほしい。(陳6)
- ◎親の病気や怪我での入院などで、子どもの介助ができない時や、介護者の休息のため、肢体不自由の子ども及び医療的ケアが必要な子どもたちが、数日間連泊できる短期入所施設を区内に作って欲しい。(陳13)
- ◎肢体不自由児の区内における卒後進路の選択肢を増やしてほしい。(陳13)
- ◎肢体不自由児が卒後の通所施設利用時間後に行ける、江戸川区のトワイライト事業のような「一日のうちの、二つ目の居場所」を作って欲しい。(陳13)
- ◎「墨田区重症心身障害児(者)等介護者支援事業」の派遣先を家庭のみに限定せず、学校などにも派遣できるようにしてほしい。(陳13)
- ◎区の障害福祉計画で平成32年度開設を目指しているグループホームに、医療的ケアのある人も入所できるようにしてほしい。(陳13)
- ◎肢体不自由者が入院か、ショートステイ、日中一時預かりなどの際にヘルパー利用できる、

墨田区独自の措置を行ってほしい。(陳 1 3)

- ◎特定非営利活動法人のぞみに対して、区による財政支援などを検討してほしい。(陳 1 8)
- ◎肢体不自由児者通所訓練所に対して財政援助のため、今実施されている各種補助について、少なくとも現行基準・規模による補助の継続をお願いしたい。(陳 1 8)
- ◎グループホームすずらんに対して、今支給されている支援費の単価増額と適用対象の拡充等をお願いしたい。(陳 1 8)
- ◎2 3 区内でも「医療的ケア児支援関係機関協議会」を設置し、支援機関や有識者等を会員とし、医療的ケア児への重層的な支援を行うことのできる体制や基盤の構築等を開始した区があることから、墨田区においても早急に、協議の場を設置するよう、お願いする。(陳 1 8)
- ◎手話講習会上級の修了生は昼クラスより夜クラスの受講生が多いので、上級クラスまで終了した人を手話通訳者として育成していくためにも、「養成講座」の1クラス増設をお願いしたい。(陳 1 9)
- ◎のぞみの家通所訓練所の送迎は、2台の送迎車でやっているが、乗車時間が長く、重度の障害を持つ利用者にはかなりの負担となる。送迎車の増車とそのための財政支援をお願いしたい。(陳 1 9)
- ◎住み慣れた地域での暮らしを支援するため、所得の保証に係る助成として、精神障害者1級を受けている人達を対象とする心身障害者福祉手当の支給を要望する。(陳 1 9)
- ◎精神障害者が増加しているため、墨田区身体障害者相談員・知的障害者相談員と同様に、精神障害者相談員の配置を要望する。(陳 1 9)
- ◎障害者や障害者を支える家族が安心して墨田区に住み続けられる体制を作って欲しい。今の施策では、あまりにも障害者本人、家族の負担が多すぎる。(陳 3 0)
- ◎障害者支援事業の実施にあたっては、個々の障害者の実情に応じた必要なサービスを提供する仕組みを構築し、また、サービスの申請から利用開始までにかかる期間を短縮し、サービスが速やかに提供される体制を整備すること。(陳 3 2)
- ◎障害福祉計画・障害児福祉計画の実施にあたっては、障害者当事者やその家族を含め、住民の意見を十分に反映すること。(陳 3 2)
- ◎民間の施設ではあるが、障害者施設で働いており、優しいまちづくりをお願いしたい。オリンピック、パラリンピックでも、彼らは何らかの形で参加出来る事を希望する。(住)
- ◎他区のように「発達障害センター」をつくってほしい。(住)
- ◎老人や身体的な障害者が入所できる場所がない。親が年をとりやむなく子どもを施設に入れなくてはならなくなった場合、遠くの施設だと子どもの面会に行くのに通いきれない。全ての事においてもし自分だったら、という事を念頭に相手の立場にたった区政を運営してほしい。(住)

(4) 高齢者福祉・介護福祉

- ◎後期高齢者医療保険料に対する都広域連合の値上げ案を簡単に容認しないでほしい。(陳 3 0)
- ◎「高齢者理美容サービス」を要介護3以上ではなく、要介護1もしくは要介護2から対象としてほしい。(陳 3 0)

- ◎認知症独居高齢者の徘徊対策をしてほしい。(陳30)
- ◎特別養護老人ホームを増やしてほしい。(陳30、住)
- ◎75歳以上の後期高齢者窓口負担を1割負担に戻してほしい。(陳30)
- ◎70～74歳高齢者の医療費窓口の2割負担を1割負担に戻すよう働きかけてほしい。(陳34)
- ◎福祉・介護職員確保のための区独自の施策を要望する。(陳30)
- ◎踏み台付きの手すりを介護保険でレンタルできるようにしてほしい。(陳30)
- ◎要介護の方のデイサービスに入浴加算をつけてほしい。(陳30)
- ◎区独自の介護サービスの拡充をお願いしたい。(陳31)
- ◎介護職員の処遇改善を確実に実現し、介護人材の専門性及び人の定着に取り組むこと。(陳32)
- ◎要支援1・2のサービスが質・量とも後退しないようにすること。(陳34)
- ◎自分も含め、元気なシルバー世代が多いので、もっと活躍出来る場があればと思う。(住)
- ◎地域の繋がりが希薄だと思う。平日日中在宅している元気な高齢者や多少身体に不便がある高齢者が気軽に参加できるサークル的な場所やサロンがもっとあればいい。(住)
- ◎同年代の方々と趣味を楽しく時間を過ごす事はとても大切な事だと思っている。なので、家から近い所に老人の集まれる場所が欲しい。(住)
- ◎高齢者に対する行政サービスを拡充してほしい。老人ホーム、公園、緑地を多くして、二世帯、三世帯が住み続けられる区にして欲しい。
- ◎ボランティア参加者に、介護予防関係の充実と資金を使ってほしい。(住)
- ◎義父の介護が急にはじまった時に、高齢者支援センターの方々に大変良くしていただき、感謝している。(住)
- ◎にこにこ入浴とか墨田は、よい取り組みをしていると思うし、住みやすいと思っている。(住)
- ◎自分は母の介護をしているので、いろんな人と話しをしたり聞いたりしてみたい。(住)
- ◎高齢者の誰もが街の中心地の介護施設に入居でき、古くからの友人との接触が可能になり、生きがいある人生の中で生涯を閉じたい。(住)
- ◎今後、持家独り住まいの老人が増加すると思われるので、仕事を終え第二の人生を楽しく安全に過ごせるまちづくりを希望する。(住)
- ◎いろいろな人が住んでいるので全てが良くなるとは思わないが、住みよい区になれば良いと思う。今後は、高齢の方が多くなると思うので、介護施設、サービスが受けられる場所が多くなれば良いと思う。(住)
- ◎海外の方や高齢者の方々を見て、バリアフリーやエスカレーター完備などが大切だと感じる。(住)
- ◎現在は、子どもへの政策が目立つが、老いた親を見るために会社をやめなくてはならない人も多く、社会の損失は大きい。よって、老人介護・サポート・居場所等、近年の保育園等子ども関係施設と同じぐらいのスピードをもって充実してもらいたい。(住)
- ◎高齢者が増え平均寿命も延びているが、健康寿命との差が広がっている。この差を縮める取り組みをしてほしい。(住)
- ◎高齢者の人から高齢者医療費を払ってもらう事に反対。自分の母親は67歳だが生活していく

- のにやっとなのにとてもじゃないけど高すぎる。高齢者に全く優しくないと思う。(住)
- ◎23区で2位という介護保険料が高い。その割にメリット等感じない。(住)
- ◎高齢者が楽しみに時間を使える場所や、いきいきプラザなどがもっと身近にあると良い。数が少なく、バスの便が悪い。(住)
- ◎健康の為、立花ゆうゆう館の筋力体操に参加しているが、毎年参加者が増え、参加したい曜日・時間に参加出来ない。抽選などしなくても参加出来るようにしてほしい。(住)

7 保健衛生

(1) 対人保健活動

- ◎猛暑の時は、12時30分から14時となっている乳幼児健診の受付時間を、午前中や夕方などに変更してほしい。(手47、住)
- ◎認知症は早期からの対策が非常に重要なので、特定健診と組み合わせて、認知症検診を実施してほしい。(陳30)
- ◎今までの大腸がん検診を継続するのであれば、年2回実施してほしい。(陳30)
- ◎大腸がん検診を受けやすくするため、初めから特定健診の受診表に大腸がん検診の受診表を添付してほしい。(陳30)
- ◎乳がん検診を、超音波検査とマンモグラフィー検査の交互にしたうえで、毎年実施してほしい。(陳30)
- ◎ヘリコクターピロリ菌検査を中学生から実施してほしい。(陳30)
- ◎住民による自主的な健康に係わる活動が活発化してきているが、区の助成を強化してほしい。(陳30)
- ◎健診期間が期末に集中し、待ち時間が長くないような工夫が必要ではないか。また、受診率を上げるための工夫もしてほしい。(陳30)
- ◎インシュリン対応の糖尿病の方は、自己負担額が高額で受診をひかえ、悪化させることがあるので、区独自の本人負担軽減を検討してほしい。(陳30)
- ◎定期接種である高齢者インフルエンザ予防接種の自己負担金の免除を70歳以上まで拡大してほしい。(陳30)
- ◎区民の歯の健診を毎年行えるようにしてほしい。(陳30)
- ◎18歳以下の子どもの医療費の無料化を実現してほしい。(陳30)
- ◎年1回の胃がん検診を、バリウムX線検査の他に内視鏡検査を加えてどちらか選べるようにしてほしい。(住)
- ◎不妊治療の補助について対象者の拡大をお願いしたい。世帯年収の拡大や、年齢が低い場合1回は受けられるなど、幅広く受けられる様にしてほしい。子どもが生まれなければその先の拡充などは、意味がない。東京オリンピックで盛り上がるのは良いが、先を見据えたお金の使いかたをお願いしたい。(住)
- ◎区民健診の参加出来る日程を区で決めずに本人の都合の良い日にしてもらいたい(品川区はそうになっている)。(住)
- ◎厚労省から予防接種を打つように言われ、区に問い合わせたが、情報を何も持っておらず、「自

- 力で何とかして下さい」は、ひどい。これだけ外国から人が来ているのだからパンデミック予防の為に、区としてワクチン情報を収集しておいていただきたい。とても不安になった。(住)
- ◎3歳児検診で低身長により病院をすすめる場合、必ず大学病院をすすめてほしい。経過観察期も大学病院を離れないよう指導してほしい。(住)
 - ◎区民の健康を考えているのなら健康診断の充実を考えて欲しい。せめて内臓のエコーぐらいは検診で受診できる様にしてほしい。検診内容の充実は区民の健康維持には必須だと思う。(住)

(2) 動物の愛護と管理

- ◎カラスやハトが増えたように感じる。(住)
- ◎錦糸町駅付近のカラス対策をお願いしたい。(手17)
- ◎自然の生き物(ハトや野良犬・猫)の餌付けをする方々が公園などで多く見受けられる。本人は良かれと思っている行為でも、公園しかり、近隣宅は排泄物で汚染され、また本来ならば動物自身でエサを見つける本能を奪われる。善意からの行為でも時には悪になってしまうことを指導してもらいたい。(住、同様のご意見、1件)
- ◎自宅周辺に地域猫が多く、車にひかれたりしないか心配だ。また、敷地内に餌やりをされて、困惑している。(住)
- ◎ドッグランがないのは墨田区だけ。親水公園の端に作ってほしい。(住)

8 環境

(1) 公害・環境問題

- ◎区民の健康不安解消のため、公共施設及び(民営を含む)児童施設などの放射線量測定結果の定期的な公表を継続し、給食の月1回程度の測定検査を行うこと。(陳32、36)
- ◎区内のアスベスト使用の建築物等に係る情報を把握し、アスベスト台帳に記載、管理すること。(陳36)
- ◎アスベスト対策条例を制定し、建築物等の解体・改修工事においてレベル3の石綿含有建材に関しても事前に届け出るように義務付けすること。(陳36)
- ◎騒音、震動、大気汚染等、住みにくい街だ。商業施設も少なく、暮らしにくい。(住)
- ◎道路工事が多く、騒音がひどい。(住)
- ◎工場の騒音、空気汚染が気になる。(住)
- ◎住んでいて、非常に空気が悪いことを実感している。大気汚染や環境を美化する事業や施設の充実をお願いしたい。(住)
- ◎高速道路に囲まれているため空気が汚い。国交省などと調整を要するかと思うが対策を検討してもらいたい。(住)
- ◎「ものづくりのまち」は良いのだが、自分の住んでいる所は異臭がひどい。何の対策もされず、とても不快だ。工場は仕方ないと思うが、臭いや音、トラックの出入りなどの安全面など、もっときびしく指導してもらいたい。(住)
- ◎住んでいる両国界限では再開発によるマンション建設や巡回するリサイクル業者などが増えて、騒音によるストレスが増えている。なにか対策をしてもらいたい。(住)

- ◎スカイツリー周辺に住んでいるので騒音に悩まされている。日中はしかたないが、夜間の騒音について区が理解、認知しているのか疑問だ。(住、同様のご意見、1件)
- ◎緑化を推進し、住環境の向上を図り、「住みたくなる町」づくりの促進を要望する。(住)
- ◎区の緑が少なく感じる。公園などの限られたエリアに少しある程度に思えるので、花ばかりでなくもっと木を植えて欲しい。(住)

(2) 清掃・リサイクル

- ◎折角出したリサイクル・資源物の抜き取り対策をもっと考えてほしい。(手10、住、同様のご意見、2件)
- ◎ごみ専用アプリ「チャットボット」を活用し、ごみ分別のさらなる普及啓発を推進すること。(陳32)
- ◎ごみの収集について、燃やすごみは現在週2回の回収だが、夏場は生ごみの腐敗による臭いが気になるため、週3回の収集をお願いしたい。夏の期間限定でもかまわないので、回収回数を増やしてほしい。(陳30、住、同様のご意見、2件)
- ◎ごみの収集が12時を過ぎてしまうため、景観上良くない。自費でストッカーを購入するので、そこから回収してもらえないか。(手93)
- ◎燃えるごみの回収が朝8:00までとなっているが、お昼過ぎになる事が多いため、カラスに散らかされたりして、景観を損ねている。夜間の収集を検討して欲しい。(住)
- ◎ごみの収集の時間が午前8時とかなり早いように感じる。他の区に住んでいた時は12:00くらいだった。(住)
- ◎ごみの集積所(公道横など)にごみが散らかっている場面に遭遇することがあるため、まちなみの美化をどのように徹底していくか検討していきたい。(住)
- ◎ごみ収集場のカラス除けのためにネットの設置、または福岡市のように夜間のごみ収集について検討をお願いします。リサイクルを推進するために鹿児島県大崎市を参考に、ごみの分別拠点の設置をしてはどうか。ごみ分別の活動に応じてポイントが付与されるなどがあると、区民のモチベーションに寄与するのではないか。(住)
- ◎大きいものは捨てられないが、もえるごみ、もえないごみの種類を拡大してあらゆるごみを持って行っていただきたい。(住)
- ◎先日粗大ごみの回収を依頼したが、受付番号を書いていなかったため、置いていかれた。再度お願いしたが今度は出すタイミングが遅く、再々度お願いし、出し忘れ…と5回お願いし、その都度10日間は待たされ、ごみ1つ出すのに2ヶ月かかった。事情はわかるが、依頼日に依頼した内容の物が指定の場所に正しいチケットと共に置かれ、名前も書かれていれば、回収されても良いのではないか。(住)
- ◎新規移住者に対してごみの出し方、分別等の指導を徹底してもらいたい。(住)
- ◎住んでいるエリアに外国人が多く、ごみの出し方を知らないのか、いつもごみがあるのがつらい。警告など、日本語で書いてもわからないと思うので、外国人の人へのサポートを積極的にしてほしい。(住)
- ◎乾電池回収ができる場所が少ない。資源物回収のケースや網(ネット)が面倒くさい。袋などそのまま出せるようにしたい。(住)

◎現在、各家庭で眠っている実際は使用できるが型が古かったりでリサイクルショップに持参しても引き取ってもらえないものを、行政にて引取り、それらの品を必要とされている地域に送る事を考えても良いのではないか。(住)

(3) 喫煙マナー

◎錦糸町駅南口駅前広場の喫煙スペースについて、改修整備をしてほしい。(手113)

◎東向島二丁目にあるお店の横に灰皿が設置されている。灰皿の撤去を区にお願いしているが、私有地に設置されていることから撤去してくれない。どうしたら灰皿を撤去してくれるのか。(手114)

◎「墨田区路上喫煙等禁止条例」に基づき路上喫煙等禁止推進地区を定めているが、効果が見受けられない。抑止力になるので、罰則を導入するべきではないか。(手114、住、同様のご意見、1件)

◎東京都で検討されている「東京都受動喫煙防止条例(仮称)」の都議会での制定に賛同と協力をお願いしたい。(陳3)

◎東京都で検討されている「東京都受動喫煙防止条例(仮称)」に対して慎重に検討するよう東京都に働きかけてほしい。(陳1、4)

◎歩きスマホ、歩きたばこが多いので取り締まってほしい。(住、同様のご意見、2件)

◎受動喫煙対策が弱い(歩きたばこ、自転車たばこの禁止)。公園が24時間喫煙所になっている。(住)

◎路上喫煙の対策を充実させてほしい。墨田区は路上喫煙者が多いと感じる。下町エリアだから仕方がないとするのではなく、時代の流れを意識するのであれば路上喫煙者に対するペナルティーを強くする等の対策を行って欲しい。(住)

◎公園での喫煙者が本当に多すぎる。子どもを安心して遊ばせられないので、ルール徹底、喫煙所の設置、誘導を行ってほしい。(住)

◎喫煙に関する取組みを特に強化して欲しい。職人が多いと言われているせいか区内の喫煙率が高いように感じる。東京オリンピックに向けても、健康増進に向けても、より一層の禁煙の取組みをして欲しい。歩行禁煙地域の拡大、取締り強化と同時に室内完全禁煙を目指し健康アピールができる区として発信して欲しい。(住)

◎墨田区は一軒家の玄関前、公共道路でたばこを吸っている人が多い。今後の禁煙対策にどのような計画が区にあるのか知りたい。建物が近い為マンションにも臭いが入ることも多く歩いていても不快だ。(住)

◎禁煙ばかりではなく、喫煙所の設置もお願いしたい。喫煙者にも住みやすいまちづくりをお願いする。(住)

9 教育

◎就学援助の書類は子どもに渡すのではなく、保護者に直接送付してほしい。(手26)

◎小・中学校の部活動の熱中症対策について、水分補給や暑さ対策、休憩等、万全の対応を図るとともに、場合によっては休部とする判断を迅速に行うこと。(陳11)

- ◎学校プールの暑さ対策として、日よけを設置すること。(陳 1 1)
- ◎学校体育館への冷暖房設備の整備及び冷暖房効率を上げるための断熱材の設置を進めること。(陳 1 1、2 0)
- ◎教員の働き方改革の一環として、近年教員の多忙化の一因となっている部活動の指導において、引率者の権限が付与される部活指導員の導入を早期に図り、教員の負担軽減を目指すこと。(陳 3 2)
- ◎児童の多様化と、学力の保障ということで学習支援員を配置してもらっているが、いじめ等を踏まえたきめ細かな人権教育の充実のため、より多くの支援員を配置してほしい。(陳 3 6)
- ◎児童の学力向上に伴う教育予算を引き上げること。(陳 3 6)
- ◎英語教師を各学校に配置すること。(陳 3 6)
- ◎大学誘致の推進は、今後も継続してほしい。(住、同様のご意見、1 件)
- ◎未来を担う子ども達の教育の充実。(住)
- ◎小・中学校も、中央区の様にもう少し特色のある教育を行っても良いと思う。かえって地方の方が教育に熱心な印象を持つ。都内の中でも墨田区は遅れているのではないか。(住)
- ◎前に居た区に比べ給食費が高いのに驚いた。(住)
- ◎公立学校の教育の質をあげてほしい。(住)
- ◎自分は墨田区のスポーツ指導員(スキー)に30年前になったが、一度も活動できていない。(住)
- ◎文化、教養度の高い魅力のある区に発展してほしい。(住)
- ◎小学校の教育カリキュラムは、「子どものため」というよりは「教育委員会へのアピールのため」と感じるものが多いと思う。(住)
- ◎中学生や高校生の部活をやってない子達に遊ぶ場所を与えた方が良いのではないか。(住)
- ◎子どもでも楽しめる職業体験施設のような屋内施設があればいいと思う。(住)

《区民と区が協働で「すみだ」をつくる》

1 0 スポーツ振興・生涯学習

- ◎総合体育館の運営についてスタッフの対応が悪いのと土日のレッスンのサービスが低下しているので、改善してほしい。できないのならば、今提携している会社との提携を再検討してほしい。(手 3)
- ◎錦糸公園テニスコートにおける早朝時間帯のテニス会を再開してほしい。(陳 8)
- ◎東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、区のボランティアについては、事業者単位で積極的に応募できる仕組みを検討してもらいたい。(陳 1 0)
- ◎オリンピック大会後も区に大きな誇りをもたらす聖火リレーのコース区内誘致に積極的に取り組んでももらいたい。(陳 1 0)
- ◎旧文花小学校南棟体育館の利用停止について、1階の施設が移転しないのに利用禁止にするのはなぜか。(陳 2 7)

- ◎旧文花小学校南棟体育館の解体が決まるまで、現状通り使用させてほしい。(陳27)
- ◎体育館の利用は1か月ごとの抽選だが、せめて3か月から半年の使用を認めてほしい。(陳27)
- ◎今までと同様、年間を通して使用できる体育館を貸してほしい。(陳27)
- ◎すみだ郷土文化資料館等で、曳舟川通りの旧橋名に関する展示等を行ってほしい。(陳23)
- ◎スポーツをする施設(無料で使える場所、公園など)を増やしてほしい。(住、同様のご意見、3件)
- ◎墨田区に陸上の競技場を作してほしい。(住)
- ◎鐘ヶ淵中の跡地にグラウンドができると聞いた。早くできるとうれしい。(住)
- ◎立花近くにジムがすくない。運動したいけど、できる場所がない。(住)
- ◎公共施設にどのようなものがあるのか分からない。スポーツ施設をキレイにし、充実させて欲しい。(住)
- ◎2020のオリンピックに向け、民間企業との連動等で情報の拡散や地域の方を巻き込み実りある時間を過ごせればありがたい。(住)
- ◎働いているので、なかなか時間がとれないが、墨田区総合体育館のスクールに参加したいと思っている。しかし、時間帯が働いている人達向けではない。(住)
- ◎墨田区総合体育館の利用料金が高すぎる。(住、同様のご意見、1件)
- ◎墨田体育館のジムをもっと充実させてほしい。2時間で600円だが、決まった人が行っており、女性は行きづらい。(住)
- ◎両国プールにセーフティBOXが設置されてないので、とても不安。自分は少し遠いが、自転車わざわざ浜町にある中央区のプールまで行っている。大金は持っていかなくても、マンションのカギはもっていくので、セーフティBOXが無いと万一盗られたらと思うと、不安だ。過去にロッカー強盗が入ってお金をとられた人がいて大きわざになったらしいので、何とかしてもらいたい。(住)
- ◎両国屋内プール2階のエアコンが故障したままとなっている。速やかな修理を希望する。(住)
- ◎退職し、年金生活、生きていくのが辛いと感じていた時両国プールを教えてもらい、泳げなかったのに泳げる様になり、区にはとても感謝している。(住)
- ◎区が主催している体操に参加している。一度参加すると、二回目から参加出来ないものが多いが、料金を取ってもいいので、続けて参加したい。(住)
- ◎いろいろなスポーツを子ども達が出来る環境をつくるべき。施設の維持管理費を考慮し、ライフサイクルコストを考え、無駄なコストを抑える。色々な行政の良い所をヒアリングし、習うこと。教育・子育て、福祉は他の区が優れている。(住)
- ◎すみだスポーツ健康センターの子ども水泳教室を春、夏、冬休みも休まず、通年で教室をしてほしい。料金を「区民」と「区民以外」で分けてほしい。(住)
- ◎テニスコートは、インターネットで利益目的の参加者を募集しており、在勤、在住の利用の妨げになっている。コートの警告は形だけで無視されており、硬式のテニス大会は大会期間が長く、コートを占有している。週末に利便性が高い錦糸コートが使えるチャンスが制限されている。スポーツ振興課はこういった事態に耳をかさず「たくさんの人に喜ばれている」と言って開きなおっている。公共性に欠ける。(住)

- ◎スポーツ施設（テニスコート）を利用する際、口座引落か窓口での支払いをする必要があり、手間がかかる。都営コートのように、利用当日の各コートで支払えるようにできないか。（住）
- ◎公共の場所に行って皆でカルチャー講座に参加したり、軽い運動をして（認知症予防に役立つ）その後皆で食事したりして生き生きと生活したいが、施設がない。（住）
- ◎区内に千葉大学のキャンパスが出来るそうだが、墨田区内の企業に従事している方々のために生涯教育や区内小中高の学校との交流することで大学のブランド力向上、墨田区の活性化を進めてほしい。（住）
- ◎70歳以上、独身で健康体であるシニアが自分も含め、周囲にたくさん居る。彼らは自由時間をもて余し、散歩に出かけ趣味に励んでいる。若くはないが元気で体を動かせるシニア世代の活用場所と方法にもう少し区でも知恵を絞ってもらいたい。生き生きとし、しかも社会に参画しているという意識を持てる活動は有ると思う。（住）
- ◎区の広報を楽しく読ませていただき、お陰様で無料のパソコン講座や高齢者の筋トレ体操などに参加させてもらっている。どの講座も申込者多数のため抽選があるが、年金生活者は民間のスポーツジムはなかなか通いきれないので、これからも場所、回数を減らす事なくお願いしたい。（住）

1 1 図書館

- ◎代理人による、図書館の共通カードの申請及び受け取り手続きを簡易化してほしい（手2）
- ◎ひきふね図書館の車いすが、正しい状態で返却されていない。次に使う人が、問題なく使えるよう返却の際の注意喚起及び点検をしてほしい。（手40）
- ◎ひきふね図書館の座席予約システムを簡単にしてほしい。平日はすいている時が多いが、予約人数の多い長期休みを含めた土・日・祝日は対策を検討してもらえると嬉しい。（住）
- ◎宿題や勉強で図書館を利用しているが、机が空いておらず、利用できないことが多い。中高生向けの勉強場所が少ないので、増やしてほしい。（手52、住）
- ◎飲食しながら利用できるなど、図書館をもっと気軽に楽しく行けるような所にしてほしい。（住）
- ◎図書館を多くして欲しい。大きな専門書を揃えるのではなく、現在あるコミュニティセンターのような所や、買物ついでに借用出来るような施設が出来れば良いと思う。（住）
- ◎図書館は、購入リクエストをしても通らないことが多く、財政が厳しいのかなと思う。（住）
- ◎昔は中小企業センター内に図書館がありよく利用していたが、立花周辺になく楽しみがない。老人や子ども達にも本は身近にあってほしいと思う。（住）
- ◎図書館をよく利用するが、購入して欲しい書類のリクエスト制度があると助かる。江東区など近隣区施設を相互に利用しやすい様にして欲しい。（住）

1 2 区政推進

(1) 広報広聴

- ◎住民意識調査をインターネット上で実施して欲しい。この時代、紙媒体の調査は正直面倒だし、

- 資源ももっていない。(住、同様のご意見、3件)
- ◎住民意識調査の質問項目が多過ぎる。(住、同様のご意見、2件)
 - ◎住民意識調査において行政としてこれからの人材を育てるのに役立つような質問を考えてほしい。(住)
 - ◎住民意識調査において質問の答えに選びにくいものが多い。何を今後の区政に生かしたいのかがハッキリした設問と答えにしぼった方が良い。今後の参考にならない。(住)
 - ◎住民意識調査において意見を書かせてまとめて終わりだけでなく本当に改善する意味のある調査にしてほしい。ただまとめるだけ資料作りのためだけの調査ならする必要はない。回答する手間も考えてほしい。むだな事業はなくす。今までの調査で参考にして改善した事はあるのか。(住)
 - ◎住民意識調査のアンケート結果をしっかりと今後に活かし、区民の生活向上に繋げることを期待している。(住)
 - ◎フェイスシートで、住居地域データがとれるとは思いますが、『墨田区』と問われると、地域差が大きく、答えに困る。(住)
 - ◎住民意識調査のようなアンケートをしないと区政の方針を判断できないのかと不安になる。アンケートの回答を参考にされても困る。(住)
 - ◎現住所に長く居住しているものの、実際活動エリアは区外である為、住民意識調査の項目の多くに精通しておらず、有意義な回答者になり得ず、申し訳なく思っている。(住)
 - ◎北海道からの転勤で墨田区に住み1年半、住民意識調査の質問内容が難しく回答に苦慮した。転勤族には難しいアンケートだった。今年北海道に戻るが、今度東京に住むとしたら、やはり墨田区にしたいと思う。(住)
 - ◎住民意識調査について、結果公表の方法等が1ページ目に記載しているが返送してしまうため、後から問い合わせなくなった時に手元に残るよう別紙にしてはどうか。(住)
 - ◎今回の意識調査票が連休前に届いたので良かった。全て回答するために要した時間が約2時間半で、休日にじっくり考え回答することができた。(住)
 - ◎今回の意識調査を通じて改めて墨田区の魅力に気づくことができた。今回のように郵送回答だけでなく、インターネットでの回答ができれば、集計も回答も楽になると思う。せめて回答方法を選択できるようにしてはどうか。(住)
 - ◎区報は全家庭に配らないのか。ホームページに区報がアップされたことを知らせるメールを送ってくれるのもよい。(住)
 - ◎地域の魅力を広く内外に発信して誇れる墨田区としてほしい。新聞を取っていないと「すみだ」が手に入らない。(住)
 - ◎区で行っている事業・施策に関心があるので、是非区報で知らせてほしい。(住)
 - ◎墨田区のお知らせ「すみだ」があることを初めて知った。アプリ「マチイロ」を発見したのでダウンロードして使用する。(住)
 - ◎区のホームページをスマートフォンからよく回覧している。とても便利だ。(住)
 - ◎ホームページが使いにくくなった。調べたい事が探しにくい。(住)
 - ◎区や町内で活動している内容を知らず、読みたいと思える内容・媒体があれば目を通したいと思う。(住)

(2) 行財政改革

- ◎小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を、平成31年度以降も継続するよう、都に意見書を提出してほしい。(陳14)
- ◎小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を、平成31年度以降も継続するよう、都に意見書を提出してほしい。(陳14)
- ◎商業地区における固定資産税及び都市計画税について負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置を、平成31年度以降も継続するよう、都に意見書を出してほしい。(陳14)
- ◎固定資産税の評価方法及び課税方式の抜本的な見直しを行うこと。(陳25)
- ◎事務所税は固定資産税との二重課税的な性格を有することから廃止すること。(陳25)
- ◎住民税の超過課税は法人に対して安易に課すべきではない。(陳25)
- ◎区独自で保険料を引き下げるとともに、せめて稼働所得のない18歳以下の子どもにまで国保料を賦課しないこと。(陳30)
- ◎国民健康保険料を引き下げること。扶養家族の多い世帯には、区独自の減免制度をつくること。(陳34)
- ◎民間委託がどのくらい区の(行)財政改革になっているのか、データを見たい。これからは担う子どもたちに対するものだけでなく、高齢者対策もしっかり考えていただきたい。特に財政面において。(住)
- ◎他の区より高いといわれている住民税を減額してほしい。(住、同様のご意見、1件)
- ◎税金をもっと安くしてほしい。(住、同様のご意見、1件)
- ◎国保、介護、保険料が高すぎる。年金生活者は生活の質を低下させざるを得ない。行政は本当に立場の弱い区民を守ろうと思っているのか理解に苦しむ。区民税も年金収入のみの世帯からは徴収すべきではない。またはもっと少なくするべき。「浅く広く」という発想は止めてもらいたい。行政、区議会共に区民の生活実態を把握するべきだ(若者、子育て世代、高齢世代etc)。(住)
- ◎税金を沢山払ってきたがその恩恵がなく、何もしない人ばかり色々してもらえるのは不平等。頑張ってきた人への優遇制度を希望する。(住)
- ◎ライフラインにかかわる事業の民営化には大反対だ。それらは納税に対する行政の義務だ。何でも商売にしないほしい。(住)
- ◎区役所、出張所の受付時間を変更又は延長してほしい。(住)
- ◎必要性の低い事業や施策を削減し、区民税の負担を軽くしてほしい。(住)
- ◎とにかく財政赤字をどうにかしてもらいたい。財政をうまく回せてこそそのサービスや対策であると思う。(住)
- ◎北斎美術館や大横川親水公園などにお金を掛け過ぎているように思う。(住)
- ◎収益向上を図るとともに、無駄を排除し、すみを強く魅力的な区にして欲しい。(住)
- ◎文化活動など、地域がら情報が入ってくる江東区と比べると、とても選択が少なく感じるが、それを区の予算を使ってまで行うべきかという迷う。地道に必要な部分への充実を望む。(住)

(3) 人権同和・男女共同参画

- ◎「人にやさしいまち」を提唱している墨田区として、人権を大事にしてヘイトスピーチを許さない断固とした態度を取って欲しい。(住、同様のご意見、1件)

1.3 身近な区民サービス

- ◎おばが死亡し、国民健康保険料及び介護保険料の還付金申請書類が届いた。還付金を申請する際に、相続人であることの証明書が必要になる。国民健康保険料還付金の際に証明書を提出したので、介護保険料還付金申請の時にも、以前提出した証明書を使ってほしい。なぜ、自分が了承している情報のやり取りができないのか。(手10)
- ◎旧隅田小・旧向島中等の施設利用をインターネットで申し込みができるようにしてほしい。(手18)
- ◎保育園入園の際に提出する勤務証明書の様式が各自治体によって異なっているので、証明書を作成する企業側にとって、個別に対応することになり、負担が大きい。現在、墨田区が提出を求めている項目について、本当に必要なのかを検討してほしい。また、内閣府が作成した標準様式で済むよう検討してほしい。(手60)
- ◎小規模の会議・イベント等のための利用可能な区関係施設については、民間システムなどを利用して、網羅的な一括検索・申込みを可能にし、利便性を高めてもらいたい。(陳10)
- ◎保護費の決定通知書が分かりづらいため、生活保護受給者にも良く理解できるよう書式を改善し、内訳等も明記してほしい。(陳30)
- ◎墨田区が保有している伊豆高原荘などの保養施設が次々となくなっているのので、浅草から行ける温泉保養施設を作って欲しい。(住、同様のご意見、1件)
- ◎区は区民のために良くやってくれていると思う。ただ、伊豆高原やマホロバなど皆が行きやすい場所、楽しみを全部なくしたのはすこぶる残念だ。(住)
- ◎今は一応一人で生活するための物事は出来るが、今後何かあった時に、どの様にして相談すればよいかちょっとわかりにくい。(住)
- ◎区政は家族中心に考えられているが、ひとり暮らしでも快適な生活が送れる区を目指して欲しい。(住)
- ◎図書館、スーパー、病院の場所などがわかるマップがほしい。(住)
- ◎行政には似たような名前のサービスが多数あり、どれが何のサービスだか分からない。窓口は少ない方がよいので、サービスの統廃合を考えた方がよい。おそらく、ほとんどの方が利用していないと思われるので、税金の無駄だ。その分、区民に還元してほしい。(住)
- ◎墨田区の広報紙をまったく見かけない。文京区はマンションのポストに入れてくれた。豊島区はがん検診なども積極的にクーポンを送付してくれた。財政の問題もあるが、同じ区民税を支払うのに、少し区民サービスに差があるように感じる。区役所の時間外開設も少ないように思う。(住)
- ◎区のプールやごみ処理など、夏の特割などあればいい。(住)
- ◎結婚相談室を開設してほしい。(住)
- ◎経費削減の具体的成果の報告・進捗状況をホームページ以外でも公開してほしい。(住)

- ◎公共施設利用システムの操作方法をもう少し簡単にできるように改良してほしい。以前の操作方法の方がやりやすかった。(住)
- ◎様々なサービスがあるのに知らないものがほとんどなので、共有方法を考えてほしい。基本ネットで単語を入れて検索するので、すべての情報をネットで見られ、ピンポイントの検索以外にも探せたり、閲覧できたりする方法をとってほしい。(住)
- ◎部署にスペシャリスト(資格だけでなく)の配置。(住)
- ◎地域活動推進課に新たな区民活動をしている団体のサポートをしてもらいたい。区は、区民の活動を『伸ばす』立ち位置で考え、「古い・新しい」の区別なく、対応をすみやかに行ってほしい。(住)
- ◎地域でまちづくりの活動をしているが、主な(全てとも)情報、区政への参加等は、町会へ区から向けられている。区役所の担当者、部署がわかりにくい。「まち」は、複合された事柄が起きているので困る。(住)

《その他》

1.4 職員の接遇等

- ◎障害者福祉課の窓口での書類確認を徹底してほしい。(手1)
- ◎窓口課に問い合わせ、必要書類を確認した上で郵送による申請を行ったが、本人確認書類の写しがないとのメモのみで返送された。返送する前に電話で連絡をし、不足している書類を追送するような案内はできないのか。(手7)
- ◎以前出した区長への手紙の回答が遅延することについて、建築指導課長から連絡がこなかった。また、回答に時間がかかりすぎている。非常識な対応ではないか。(手9)
- ◎生活福祉課の職員にひどい対応をされた。生活保護の申請に行ったわけではないのに、話も聞かず、生活保護の申請と決めつけられ、とても屈辱的な気持ちになった。(手38)
- ◎動物愛護活動で区の職員とやりとりをしているが、その対応が不誠実なものだった。謝罪をしてほしい。(手39)
- ◎税務課の職員の対応に不満がある。何の連絡もなく、区民税の差押えがされた。4月に担当が変わったらしく、そのことさえ知らないのに、そのような状況で差押えるのはおかしいのではないか。もっと親身になって相談に乗ってもらいたい。(手41)
- ◎滞納していた税金について、分割納付できないか相談した際の職員の対応に納得がいかない。(手51)
- ◎区の職員が解体工事に説明に来た際、名刺や名札を見せなかった。こういった行為をされると、区の職員が区民の立場に立っていないと感じる。法律的に問題がなければいいと考えていて、倫理的に問題がないかを考える意識が欠けていることが原因ではないか。このような意識を改善する具体的な対応策を示してほしい。(手43)
- ◎保険料の未納があり、分納していた。もう少しで完済すると思っていたら、追加で支払うよう手紙が来た。追加分及び電話での職員の説明についても納得がいかない。(手46)

- ◎現在、子供が入園している江東区の無認可企業型保育園でトラブルがあり、その事情を、墨田区の窓口で相談に行ったが、親身に対応してもらえなかった。(手56)
- ◎騒音問題について、説明に来た職員の態度があまりにもひどい。以前から区の職員の対応力や態度について改善するよう伝えているが、一向に改善されない。しっかり指導してもらいたい。(手62)
- ◎東向島児童館分館のルールについて、否定的な意見が多いと聞いているが、それにもかかわらずルールを変えない子育て政策課の職員の考えが理解できない。(手84)
- ◎保育園申し込み窓口の対応が良くない。一斉申し込みの時期は別場所で整理券を配って対応してくれているが、一次発表後に落ちた人が窓口と並ぶときは席に待機列ができていて、対応する職員を増やすわけでもなく30分でも1時間でも待たせている。保育園に落ちたら今後の復職のことなど生活に関わる問題であることを対応する職員は全く考えていないのだろうという態度をとられることがほとんどで、もう少し自分達の仕事内容を考えて欲しい。(住)
- ◎子育て支援課の窓口の対応が悪い。(住)
- ◎防災まちづくり課の職員の対応について不満だ。このような職員が担当しているのは、区の防災対策が進まない。職員としての資質を疑う。(手90)
- ◎産業振興課の職員の対応に納得がいかない。(手100)
- ◎ケースワーカーのオーバーワークが過誤・過少支給の原因となっていることから、ケースワーカーを適正に配置してほしい。(陳30)
- ◎区が直接雇用する臨時・非常勤職員等の低賃金を抜本的に改め、同一労働同一賃金、均等待遇の実現に向けて、賃金・一時金・諸手当・退職金をはじめとする労働諸条件を改善し、雇用の安定と生活保障を図ってほしい。(陳38)
- ◎色々な委員をしているので福祉課等色々な課に行って相談をするが、とても親身に一生懸命してくれる人と“やる気全くありません”と顔に出ていて何も知識がなくアドバイスもできない人もいる。何とか地域の人を助けたいと相談に行っているのに、せめて専門的なアドバイスぐらいしてくれないと困る。(住)
- ◎役所の職員にすごく態度の悪い人が何名かいるので、接客態度をどうにかしてほしい。(住)
- ◎区の行政には満足しているが、区役所の職員の対応が少し冷たい。(住)
- ◎区役所に行く度に、役所の職員の方々一人ひとり、大変ていねいに仕事をしていると感じる。(住)
- ◎最近の役所の方はとても親切に相談にのってくれると、びっくりしたことがあった。ボランティアで相談にのってくれる方々にも感謝している。(住)
- ◎墨田区に移転して、3年余り。まだ分からない点が多いが、区役所の接客態度は、皆親切でよかった。(住)
- ◎苦情への対応を改善してほしい。(住)
- ◎みどりコミュニティセンター窓口職員の方の業務時間中の私語が目立つ。改善がない場合は、業者の見直しを希望する。(住)
- ◎出張所には税の納付に行くが、皆さん良くしてくれる。(住)

15 区民施設

- ◎墨田区社会福祉会館に自動血圧計を設置してほしい。(手5)
- ◎墨田区社会福祉会館のトイレを改修してほしい。平成29年にも要望し、平成29年度中に改善すると回答をもらったが依然として改善されていない。このことについての進捗状況を確認したい。(手5)
- ◎亀沢2-24の土地に母子寮が建設されると聞いた。コミュニティ機能を有していた家庭センターが取り壊されるにあたり、代替施設の建設を求めてきたのに、なぜ母子寮が建設されることになったのか。説明してほしい。(手49)
- ◎庁舎のトイレに和式のトイレが多く驚いた。和式トイレは、障害、高齢者、病気等を持っている人にとっては不便なので、洋式への改修を検討してほしい。(手59、陳30、住)
- ◎立川児童館の耐震改修工事をしてほしい。大阪での地震を受け、立川児童館の劣化と設備が古いので非常に心配だ。(手36)
- ◎中川児童館の指定管理者を引き続き社会福祉法人厚生館が運営すること。(陳17)
- ◎東向島児童館分館の利用について。大人1名につき子ども2名までの利用ルールがあるため、3人の子供を連れての利用が断られたとのことだが、人数制限をかけないで済むよう、改善してもらいたい。(手64、65、66、68、69、70、71、72、73、74、75、76、77、78、79、80、84、95、)
- ◎東向島児童館、本所保健センターにエレベーターを設置してほしい。(住、同様のご意見、1件)
- ◎児童館や向島保健センターなど、施設がかなり古い。(住)
- ◎児童向け施設が老朽化していると利用の際心配なので、衛生面や耐震等に力を入れてほしい。(住、同様のご意見、1件)
- ◎本所保健センターの建物自体古いので建て替えを希望する。(住)
- ◎新しく横川にできる保健センターを福祉避難所として使用できるように整備してもらいたい。(陳19)
- ◎視覚障害者にとって道路から庁舎の正面入り口まで、点字ブロックなどの案内がなく分かりづらい。(手92)
- ◎視覚障害者にとって庁舎の入り口自体が分かりにくい。地面などに「入口」と大きく表示するなど、入口であることを標記してほしい。(手92)
- ◎すみだ障害者就労支援センターの「自立支援センターむく」について、「むく」は江戸川区にあるのに、なぜ委託先に選んだのか。また、職員間の人間関係に問題がある。「むく」ではなく、他の委託にしてほしい。(手101)
- ◎区立のぞみの家の適切な施設の維持管理のため、施設全体の改善に向けた大規模修繕等の計画を定めるなど具体的な検討について、格段の配慮をお願いしたい。(陳19)
- ◎亀沢のぞみの家の5階に各障害者団体の事務所を設置してほしい。(陳19)
- ◎のぞみの家の非常階段に手すりをつけてほしい。また、非常階段の踊り場の一段だけ高さが違うため、昇降する際に危険だ。高さを同じに改修してもらいたい。(陳19)
- ◎墨田区障害者団体連合会が管理運営している「ひろば」の老朽化がかなり進んでおり、早急のリフォーム等の対策を講じてほしい。(陳19)
- ◎公共施設の使用料を下げしてほしい。(陳30)

- ◎梅若コミュニティ会館にエレベーターを設置してほしい。(陳30)
- ◎他区との境に住んでいるので、墨田区の施設が利用出来ない事が多い。近隣の区と相互利用が出来るようにしてほしい。他区の利用者を差別しないで使用させてほしい。(住、同様のご意見、1件)
- ◎区役所の出張所や休日診療当番の病院が自宅の近くにない。菊川に住んでいるため近くはすべて江東区の施設しかない。(住)
- ◎銭湯が無くなり、また風呂の無い人や銭湯の愛用家もいるので、すみだ健康ハウス(東墨田)を銭湯の様な施設にしてほしい。(住)
- ◎区施設が減少し、施設に行くのが不便になってる。また、利用料金も高い。(住)
- ◎区役所や美術館などに展望スペースや軽食など、観光客に対するサービスの向上がほしい。(住)
- ◎学習センターをよく利用していたが、4月より管理体制が変わったようで、以前のような利用ができず大変不安、不満に思っている。また素晴らしいプラネタリウムがあるのに老朽化(財政難)を理由に閉鎖されたが、再開を目指す方法はないのか。また財政難という事で民間事業者に頼りすぎているのではないか。(住)
- ◎近くにある向島中学校の跡地が利用されずに残念だ。広い土地、駅が近いなど、大変魅力的だが、体育館しか使われていないので、もったいない。(住)
- ◎すみだリサイクル活動センターたんぼぼがなくなるのが残念だ。(住、同様のご意見、1件)
- ◎墨田区の幼稚園、保育所、小学校、中学校、高校などの校舎の耐震性を診断して耐震補強や改修などをしてもらいたい。(住)
- ◎区の施設の約4割が築後30年を経過しており、老朽化等による大規模改修や建て替えの時期を迎えているが、区の限りある財源の中、将来にわたり必要な施設サービスを安全かつ効果的に提供していくには、利用状況を調査し一覧にして公表すべき。(住)
- ◎毎年声楽のコンサートを、年2回実施している。毎回思う様にトリフォニーなどの抽選に当たらず、昨年まで葛飾区の方で借りて歌っていた。聴きに来てくれるお客は100人足らずなので、小さい音楽ホールがほしい。(住)
- ◎墨田区には素敵なお店がたくさんあり、東京都内を転々と引っ越ししていたが、一番長く住んでいる。不満に感じることは特に無いが、1つ言うとすればBIG SHIPの運営時間が自分の時間と合わず、安くジムを利用できるのに、なかなか行ける機会が無いこと。ジムだけでも12時までは営業してほしい。(住)
- ◎子育ても一段落した頃から近所のみどりコミュニティセンターで行っているフラダンス教室に通い、そこでなかなか6階の部屋を取るのが大変だと先生から聞いた。もう少し、そういう部屋が取りやすければよいのと思う。(住)

16 その他

- ◎ご当地ナンバーを導入してほしい。(手22)
- ◎すみだの夢応援事業について、事業がうまくいかなかった際に、返金されないことや、利害関係者が、事業を受注することを目的に寄付するといったことに繋がってしまうのではないかと、実施できる事業ばかり選ばれるのであれば、制度を利用する必要がない事業者が選ばれている

- ことになり、これは、制度の本質的な趣旨に反する選定になっている。このようなことが検証されないまま、事業が開始されたのではないか。このことについて、検討してほしい。(手28)
- ◎有名人のブログで東向島児童館分館の利用方法について批判的な書き方をされたが、削除依頼をしてはどうか。(手67)
 - ◎労働者の賃金等は、雇用者と労働者間の契約による事が大原則であり、個々の労働者の賃金に関しての規制は法律に基づいて行う事が基本であると考えられるので、自治体が条例で二重に規制するものではない。(陳24)
 - ◎公共工事の品質確保、建設業界の担い手確保のため、労働者の待遇改善等が必要不可欠と考えているが、それらは「公契約条例」の制定によるのではなく、総合評価方式入札の実施や低価格調査の厳密化等で、適切な契約そして履行が行えるのではないか。(陳24)
 - ◎公契約条例を制定した場合、受注者である元請業者に大きな負担がかかる。さらに関連する提出書類も多く、事務作業は膨大な量となっている。これらは書類を削減する流れに逆行するものではないか。(陳24)
 - ◎区議会議員数が多いのでは。削減・見直し等行ってほしい。(陳25、住、同様のご意見、1件)
 - ◎区議会ではなにをやっているのかわからない。区民が要望しても変化を感じない。ひとりひとりの意見や考えが実現して町が変わっていくと町に対して思い入れ等がおき、区民としてのプライドも持てるようになると思う。民間主導型のシステム作りには行政サイドがついて行けていないと思う。(住)
 - ◎直接区議の方との懇談会を設けて欲しい。自分は、若者を安価で住ませる方法をとっているが、もっと区が介入して若者の多い積極的なまちづくりをして欲しい。(住)
 - ◎公務員の人員削減及び人件費の抑制。(陳25)
 - ◎区民が多く利用している墨東病院を、地方独立行政法人化ではなく、都立直営で存続するよう都に働きかけてほしい。(陳30)
 - ◎区発注工事での追加・変更工事における適正な費用加算並び工期設定をお願いしたい。(陳30)
 - ◎建設工事請負契約約款を改訂し、区内業者の下請け参入、資材など区内業者からの購入を促してほしい。(陳30)
 - ◎区報やホームページなど広報媒体を活用し、公職選挙の投票の意義を周知するとともに、ショッピングセンターや駅周辺の投票所など、期日前投票の利便性の向上を図るなど、投票率向上を進めること。(陳32)
 - ◎外国人に対する行政手続サポートにおける行政書士の活用を検討してほしい。(陳37)
 - ◎区は、委託事業の事業者変更や指定管理者の再指定に伴って解雇や労働条件の不利益変更が生じないように、雇用の継続と労働条件の維持がはかれるよう、しかるべき措置をとること。(陳38)
 - ◎住人としてはとても住みやすい町だと感じている。(住)
 - ◎居住期間が短く、よく分からないが、沢山のことが江東区との差を感じる。(住)
 - ◎区で行っている施策(施設も)や催しなど、墨田区民、特に働いている方は中々知る機会が少ないと感じる。もう少し口コミや写真を掲載するなど、区の催しや施策の詳細、議会も含めて、現代社会に合わせた発信を行ってもらおうと若年層も参画しやすく、より長く墨田区に居住したいという想いも深まると思う。(住、同様のご意見、2件)

- ◎そもそも区が行っている事業や施策についてよく分からないので、意見が言えない。もっと関心をもてるようになるにはどうすればよいか。(住)
- ◎“区”を良くしたいが、それが“事業”なのか“人”なのかやりたい事がわからない。区民の税金を無駄使いしてほしくない。(住)
- ◎強制的に参加させられている子ども会や町会活動が嫌だ。(住)
- ◎人気の飲食店もなく街に魅力がない。(住)
- ◎現在の事業施策で良いと思う。60年以上暮しているが他では暮らす気がしない。墨田区が1番だ。(住)
- ◎騒音がなく犯罪も少ないので、とても住みやすい街だと思う。(住)
- ◎昔からの住人は、とてもよそ者に対して心を開かず、どちらかと言うと、田舎者の区の感が強い。もっともっと、都会的にシャレた街になってほしい。(住)
- ◎子どもや年寄りがいる家では区の事業や施策にお世話になっていると思うが、うちは夫婦2人で共働き、税金や住民税をただとられるだけで何の恩恵も受けていないし、ボランティアなどで(やらないけど)労働力として駆り出されそうで搾取されているだけのイメージになっている。なので、うちのような家庭は健診以外で、こういう役立つものがありますというようなのがわかるものがほしい。(住)
- ◎生まれてからずっと墨田区で生活をしている。結婚して世田谷区に引越したが、自宅やお店が近いとのことで墨田区に戻って来た。今回のアンケートを頂き、墨田区のことを良くわからないと改めて思った。子どもが居ないとも言えるが、色々勉強していきたいと思う。(住)
- ◎とても熱心に事業や施策をしていただいているのはありがたく思う。ただ、多額の予算をつけた事業がうまく機能しなかったり、地域やボランティアに丸投げしたりしないようにしてほしい。職員は書類作成におわれ難しいとは思いますが、墨田を歩いて町会の話や地域の人と話をして本当に必要な事をしてほしい。どこも一緒だと思うが書類の出来で出世(査定)が決まるようでは本当に必要な事や大切な事が出来なくなってしまう。(住)
- ◎事業、施策に特色がない。向島などはもう少し、うまくすれば西麻布のような感じになるのではないか。(住)
- ◎税金支払い分の恩恵を全く受ける事が出来ていない。目指す方向が分からない。目標の進捗状況も不明。所詮当てにならない。(住)
- ◎区の施策や事業がたくさんある事に気づいた。図書館以外利用した事が無い為これからは、自分の行きたい所へ積極的に参加しようと思う。(住)
- ◎閑静でありながら、交通の便も良く、スポーツ施設も充実しており、余暇の面においても満足している。住みやすい区であるからこそ、区民が増加している昨今だが、今後も区民に愛される墨田区であり続けるよう、区政に期待している。(住)
- ◎これからも嘘のない区政をよろしく願いたい。(住)
- ◎墨田の街に住んで50年、この街が大好きだ。70歳を越えたがこの先もこの街で老後を楽しく元気に生きられるよう願っている。(住)
- ◎墨田区や錦糸町が本当に好きなので、これからも住みつづけたい。あと、墨田区には信頼できる政治家がいない。どうにかならないか。(住)
- ◎人も街並みも美しい街であってほしい。(住)

- ◎区が行っている事とは違うが、全てにカタカナ語表現が多いので、日本語にしてほしい。カタカナ語は意味がわかりにくい。パソコン、スマホを持たない人もいるので「詳しくはWEBで」はやめてほしい。(住)
- ◎特にこれといって力にはなれないが引続き頑張ってもらいたい。(住、同様のご意見、1件)
- ◎数多くの方たちが関わって完成した努力の結晶であるスカイツリーについて、大変感心すると共に墨田区民として誇りに思っている。(住)
- ◎住民意識調査で始めて知ることが多く、情報を自身でとりに行かないと分からない状況であることが分かった。今後この区で子どもと生活して行く中で新しい住人に対してしっかりしているのかが情報不足なので、知っていきたく感じている。(住)
- ◎区に色々なことを求めるだけでなく、今回の住民意識調査実施にあたり、自分自身の勉強不足も感じた。しかし、ホームページを頻繁に見に行くことも現実的には難しいし、どうしたら良いかと考える機会になった。(住)
- ◎ひとり暮らしで賃貸だと自治会の情報や入会方法もよくわからない。地元のお祭りなど若手の協力が必要な時は情報発信があるとコミュニティに入りやすいかなと思う。神田の方はマンションを安く貸すかわりに地元の活動に協力するなど双方メリットがある方法があるようだ。(住)
- ◎墨田区に住んで感じた事は、下町の良さが残っているのはいい事だが人のマナーの悪さが目につく。(住)
- ◎墨田区の魅力が区民や区民外に全く伝わっていないように感じる。墨田区といえば観光、福祉など、まずは1つでも自信を持って発信できる取り組みを行って欲しい。(住)
- ◎住民意識調査を機会に時々区のホームページを見て、今どのような事に取り組んでいるのかわかりたい。今までは、必要な時に区役所に手続きに行くくらいで、まだ働いているのでなかなか事業や施策など知る時間もなくて過ごしてきた。地球温暖化に向けての防止設備の導入助成制度や、「自然環境観察員養成講座」等、少し興味がある事もあったので「頑張っているな墨田区も」と思った。(住)
- ◎まだ引越したばかりで区の施設を利用できていないが、今後情報を集めて利用したいと思う。(住)
- ◎65歳まで他県に勤務していた関係で、区の事業や施策の利用は少なく、知らないことが多い。今後、利用機会が多くなっていくと思われる。(住)
- ◎高校生や単身者、若い夫婦等、毎回一つのグループに集まってもらってランチミーティングのようなものがあると気軽によいかもしれない。伝統を守ったり、高齢者にやさしくしたりするだけでなく、伝統・文化を継承し盛り上げたり、若年者を取り込んだり、発展させていかないと街は死んでいく。もっと区民を巻き込んでいいと思う。(住)
- ◎社会福祉会館を借りて踊りを習っており、1年に何回か老人ホームにボランティアで踊りに行っている。お爺さんやお婆さん達が手拍子をしてくれたり、歩ける人は輪の中に入って一緒に踊ったり、とても楽しそうにまた来てね、と何回も言われ、楽しみの1つとなっている。いつまでもホームにボランティアとして行きたいと思っている。(住)
- ◎墨田は下町らしいヨコとタテの感じがすばらしい所だったが、最近、隣の方との関わりなどが希薄になっている。老人達が子どもをみたり、若い人が中心になって新しいものを子ども達に

- 伝える、そんな事業のパイプ役に区はなってほしい。(住)
- ◎昔から住んでいる人に聞くと、確実にまちが良くなってきている。(住)
 - ◎最低限のコミュニティの確立と再生。(住)
 - ◎台東区から隅田川を渡って墨田区に入ると、防犯上の安心と暮らしやすさがある。他の分野でも、今後も墨田区を住みやすい魅力的な町にしてほしい。(住)
 - ◎不正民泊の摘発。(住)
 - ◎居住年数の長い住民優先というのはいかがなものか。ある程度年収もあり、多く税金を納めている住民を大切にすべきだ。(住)
 - ◎医療・福祉・教育でお世話になっている。高齢者の方が、その人らしい生活を全てできるよう全力を尽くしている。いつも区に協力してもらい、感謝している。(住)
 - ◎自治会は昔から住んでいる方が中心で、移住者は使いにくい。(住)
 - ◎町会への負担が多すぎる。区役所職員が歩み寄ってほしい。生活保護者の孤独死などについて賃貸業に負担をかけないでほしい。(住)
 - ◎子どもも高齢者もない世帯が地域活動に参加しやすくなると良い。(住)
 - ◎毎朝ラジオ体操に行く際、親水公園を歩いて行き、桜が咲いたり、あじさいを見たり、滝を見たり、緑の木々の空気を吸って、うぐいすの鳴き声を聞いたり、幸せを感じる瞬間を楽しんでいる。やはり墨田区が大好きだ。(住)
 - ◎江東区と墨田区のはざまの町は、両区の良し悪しを知る事ができる。これからは町内の充実が必要だと思う。行政も区内を平等に見てほしいと思う。墨田区が笑顔の似合う町にしたい。(住)
 - ◎墨田区外との差別化が図られていない。没個性のまち。住民意識調査の結果を区政に全力で活かして欲しい。区長のリーダーシップを期待している。(住)
 - ◎贅沢かもしれないが、元気で楽しみ、他人に迷惑をかけず、今は区には自分の身体の事では世話にならず、生活している。(住)
 - ◎これからは夫婦ともに高齢化していくので、ますます区にお世話になります。よろしくお願いいたします。(住)

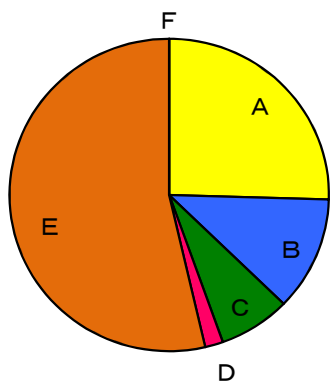
[資料編]

1 区民の声の傾向

(1) 広聴活動別件数

区民の声（広聴カードA）として集約した意見等は全部で110件。

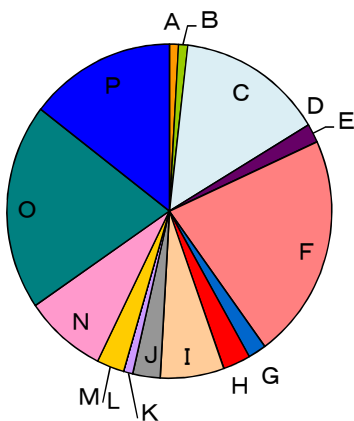
インターネットが区民に身近な手段として定着していることから、ホームページからのご意見・ご要望が59通で、全体の53.6%となっている。



		件数	割合
A	広聴電話	28	25.5%
B	区長への手紙	13	11.8%
C	来訪	8	7.3%
D	メール	2	1.8%
E	ホームページ	59	53.6%
F	その他	0	0.0%
合計		110	100%

(2) ご意見（広聴カードA）の内容の大分類別件数

区民の声のご意見の内容の大分類別件数を多い順に見ると、福祉（24件）、区民施設（22件）、土木（16件）、その他（16件）となっている。



		件数	割合
A	文化観光	1	0.9%
B	まちづくり	1	0.9%
C	土木	16	14.6%
D	産業経済	0	0.0%
E	危機管理	2	1.8%
F	福祉	24	21.8%
G	保健衛生	2	1.8%
H	環境	3	2.7%
I	教育	7	6.4%
J	スポーツ振興・生涯学習	3	2.7%
K	図書館	1	0.9%
L	区政推進	0	0.0%
M	身近な区民サービス	3	2.7%
N	職員の接遇等	9	8.2%
O	区民施設	22	20.0%
P	その他	16	14.6%
合計		110	100%

2 広聴活動の概要

(1) 区長への手紙

区民から、日常生活の中での身近な問題や区政に対する意見・提案などが、手紙や電話をはじめ様々な手段で区長あてに寄せられる。これらを広報広聴担当の事務処理上、「区長への手紙」と総称している。この「区長への手紙」は広報広聴担当で受け、区長まで供覧するとともに、所管課に配付している。所管課は、迅速に対応し、その結果を通報者に回答している（「広聴カードA」による処理）。

また、各所管課が直接受けた区民の意見・提案等のうち、区政に反映すべきと判断されるものについては、広報広聴担当を通じて区長に報告している（「広聴カードB」による処理）。

広聴カードで対応した意見・提案の中で特に重要な項目については、部長会や広報広聴連絡総合調整課長会議等で報告するほか、広く区民に周知したほうが良いと思われる意見・提案については「墨田区のお知らせ」の「みんなのこえ」欄やホームページで紹介している。

平成30年度は、「広聴カードA」により対応したものが110件、「広聴カードB」により所管課から報告があったものが5件あった。

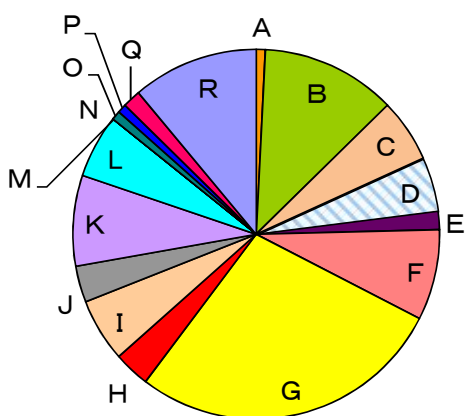
なお、「広聴はがき」は、主な区立施設の広報スタンドに備えてある。

■5年間の推移（広聴カードA・広聴カードB）

	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
件数	115	341	385	395	419

■平成30年度集計表

所管部別内訳



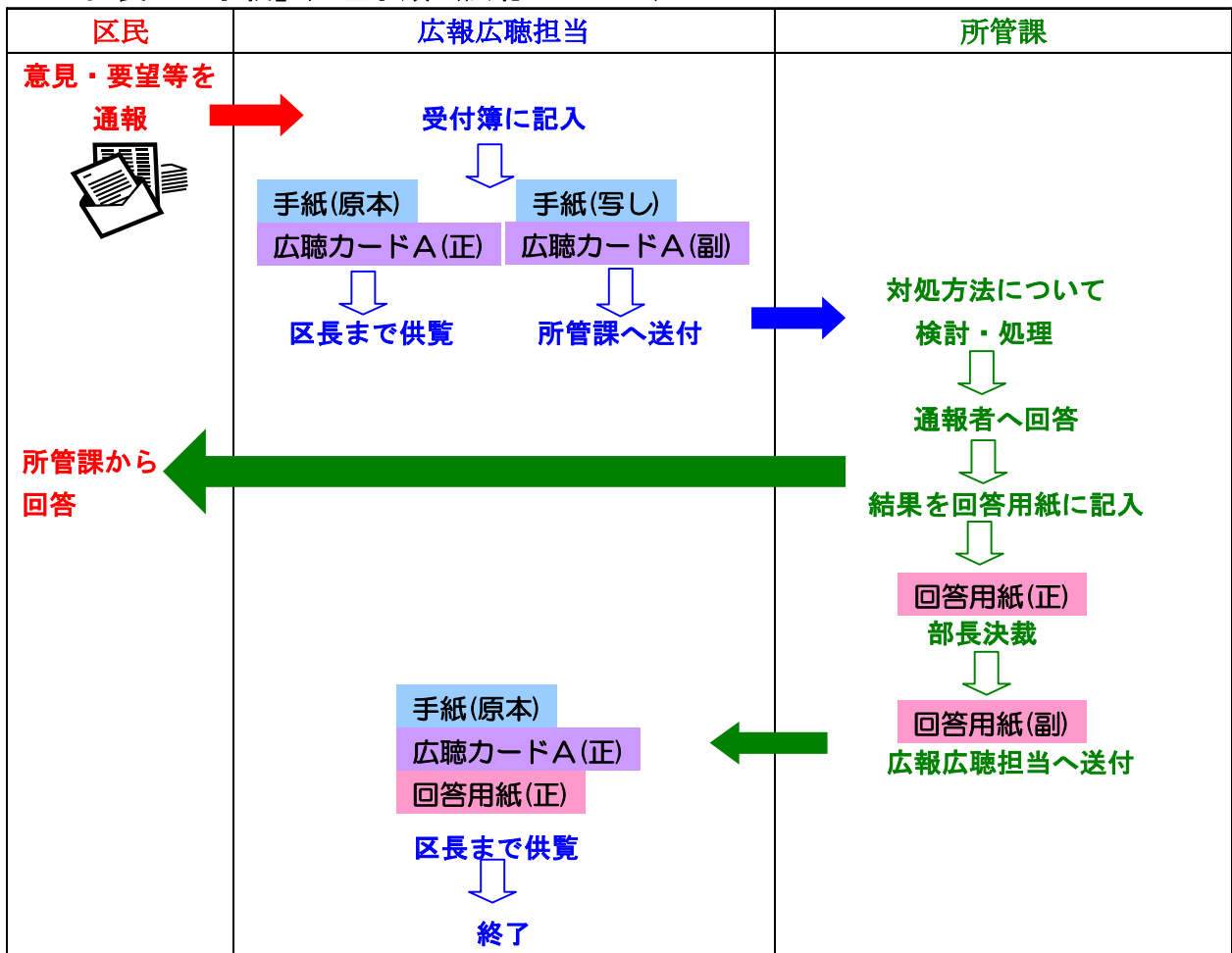
※1件に対して複数所管が対応の場合を含む

■広聴カード処理手順

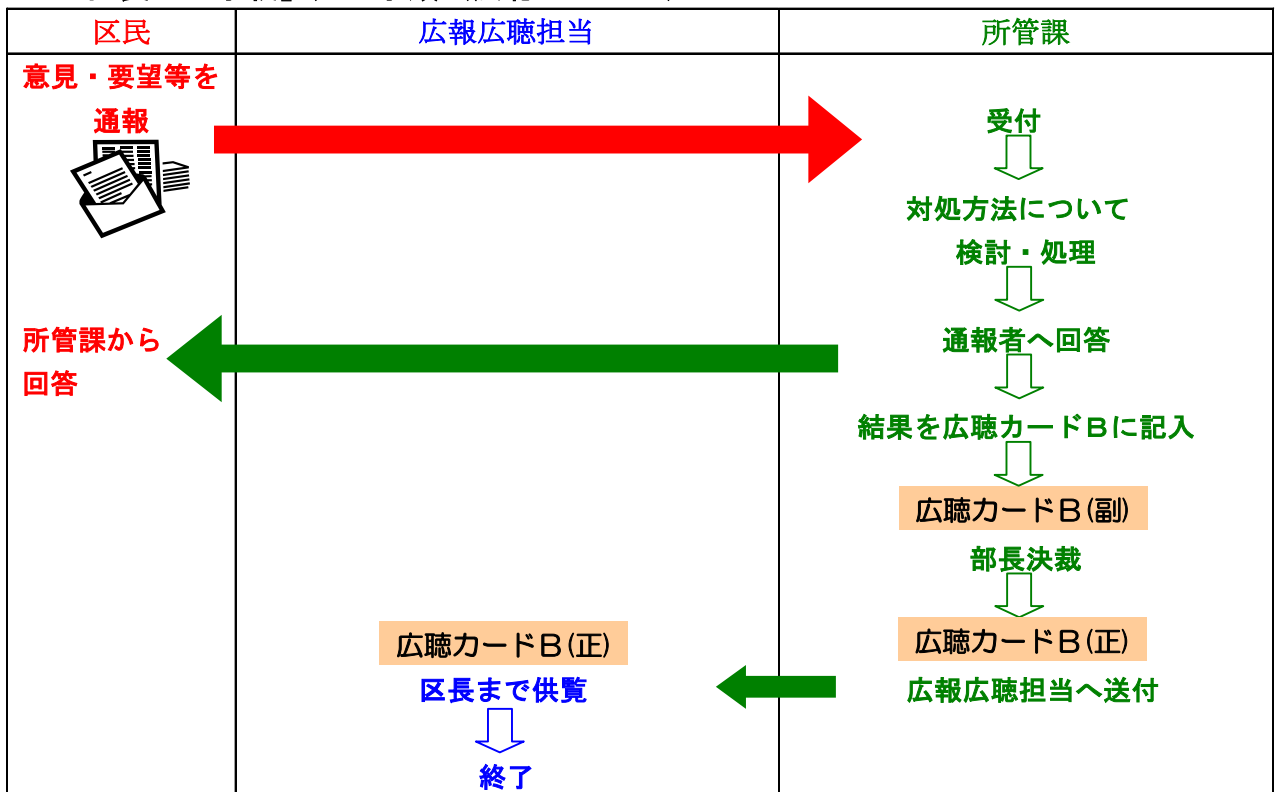
別紙のとおり

	所管部	件数	割合
A	企画経営室	1	0.8%
B	総務部	15	11.9%
C	区民部	7	5.5%
D	地域力支援部	6	4.8%
E	産業観光部	2	1.6%
F	福祉保健部	10	7.9%
G	子ども・子育て支援担当	35	27.8%
H	保健衛生担当	4	3.2%
I	都市計画部	7	7.9%
J	危機管理担当	4	5.5%
K	都市整備部	10	7.9%
L	環境担当	7	5.5%
M	立体化推進担当	0	0.0%
N	会計管理室	0	0.0%
O	区議会事務局	1	0.8%
P	選挙管理委員会事務局	1	0.8%
Q	監査委員事務局	2	1.6%
R	教育委員会事務局	14	11.1%
	合計	126	100.0%

■「区長への手紙」処理手順（広聴カードA）



■「区長への手紙」処理手順（広聴カードB）



(2) 請願・陳情

区長宛てに提出され、各課で収受した請願・陳情等は広報広聴担当を経由した後、区長まで供覧するとともに、広報広聴担当では、件名ごとに調書を備え、対応の経過を明らかにしている。

平成30年度に各団体及び個人から提出された請願・陳情等は次のとおりで、総件数は38件である。

■受理所管別請願・陳情等実績

所 管 部	件数	担 当 課 別 内 訳
企画経営室	11	政策担当(2)、広報広聴担当(9)
総務部	1	契約課(1)
区民部	3	税務課(3)
地域力支援部	1	スポーツ振興課(1)
産業観光部	2	産業経済課(2)
福祉保健部	4	障害者福祉課(4)
保健衛生担当	6	保健計画課(3)、生活衛生課(3)
子ども・子育て支援部	1	子育て政策課(1)
都市計画部	0	
危機管理担当	0	
都市整備部	6	都市整備課(1)、土木管理課(2)、道路公園課(3)
環境担当	3	環境保全課(3)
立体化推進担当	0	
会計管理室	0	
教育委員会	0	
合 計	38	

(参考)

30年度	29年度	28年度
38件	28件	29件

(3) 中学生区議会

未来の墨田区を担う子どもたちに議会制度を実体験させることにより、郷土に対する愛着心、関心を深めてもらうとともに、子どもたちと区が区政の将来を考える場として、平成6年度から実施している。平成30年度は、東京2020オリンピック・パラリンピック協議会に関連した「気運醸成」「おもてなし・観光」「まちづくり」をテーマに、「第25回中学生区議会」を実施した。なお、名称は、平成12年度まで「子ども区議会」であったが、平成13年度から「中学生区議会」と改めた。

■概要

日 時	平成30年12月19日(水) 午後2時～4時30分
場 所	墨田区議会議事堂 本会議場及び委員会室(第一、第二、第三)
テ ー マ	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関連した 「気運醸成」「おもてなし・観光」「まちづくり」
中学生議員	区立10中学校の代表生徒40名
区側出席者	区長、副区長、教育長、各部長
区議会議員	議長、副議長、議会運営委員会委員

(4) 住民意識調査

墨田区が行政を進めるうえで行政の各分野における区民の意向・要望等を把握し、今後の施策に反映させるための参考資料とするため、隔年で実施している。

平成30年度は実施年にあたるため、第25回墨田区住民意識調査を実施した。

■概要

1 調査内容

定住性、生活環境評価、区政全般、シティプロモーション、地域力の育成・支援、防災対策、防犯対策、交通安全対策、区政情報、生涯学習、スポーツ・運動、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、環境・リサイクル・清掃、福祉、産業、自由意見

2 調査設計

- (1) 調査地域 墨田区全域
- (2) 調査対象 墨田区在住の満18歳以上の男女個人
- (3) 標本数 3,000サンプル
- (4) 抽出方法 層化2段無作為抽出法（層化→地点抽出→対象者抽出）
- (5) 調査時期 平成30年7月12日（木）～7月27日（金）
- (6) 調査機関 株式会社エスピー研
- (7) 地域分類 調査結果の集計にあたっては、墨田区を8ブロックに区分した。

3 回収結果

- (1) 標本数 1,500件（100.0%）
- (2) 有効回収数（率） 1,473件（49.1%）
- (3) 回収不能数（率） 1,527件（50.9%）

4 調査結果

調査結果は冊子にし、広報広聴担当、区民情報コーナー、図書館で閲覧できるようにしているほか、職員に周知するため各部に配付している。

また、調査にご協力いただいた方に配布するため、調査結果の概要版「墨田区の世論2018」を作成した。

なお、区民へ広く情報提供するため、区公式ホームページに概要を掲載している。

(5) 区民相談

区民の日常生活における問題や悩みごとについて解決を図るために、区民相談室を設け、専門の相談員が相談に応じている。

■相談事業一覧表

相談	内容	実施日	時間	実施機関
区民相談	日常生活の悩みごとなど	毎週 月～金曜日	午前9時～午後5時	広報広聴担当
法律・人権相談	相続・離婚・不動産などの法律問題及び人権問題	毎週 月・水・金	午前10時～11時半 午後1時～4時	広報広聴担当 人権同和・男女共同 参画課
外国人相談 (中国語)	外国人の日常生活の悩みごと	毎週 水曜日	午前10時～正午	広報広聴担当
外国人相談 (英語)	外国人の日常生活の悩みごと	毎週 水曜日	午後1時～3時	
行政相談	国や公社、公団などへの苦情	毎月 第1・3火	午後1時～4時	総務省東京行政評価事務所
更生保護相談	更生保護・非行などの悩みごと	毎月 第4火曜日	午前10時～午後4時	東京保護観察所
行政手続相談	遺言・相続・離婚などの書類作成、相談	毎週 火曜日	午後1時～4時	東京都行政書士会 墨田支部
不動産一般相談	不動産取引一般について	毎週 金曜日	午後1時～3時	東京都宅地建物取引業協会 墨田区支部
交通事故相談	交通事故のトラブルについて	毎週 月～金曜日	午前9時～午後4時	東京交通安全協会
法律(登記等)相談	不動産や法人の登記等について	毎月 第1・3木	午後2時～4時	東京司法書士会 墨田・江東支部
税務相談	税金に関すること	毎月 第2・4木	午後1時～4時	東京税理士会 本所支部・向島支部
年金・労務相談	社会保険労務士による相談 各種年金、労務管理等に関する こと	毎月 第1・3水	午後1時～4時半	東京都社会保険 労務士会墨田支部

※実施日、時間は平成30年度の実施状況

■事業内容及び実績

◎区民相談

日常抱える問題や悩みごとについての相談に応じている。相談形態としては、面接と電話がある。

(平成30年度実績)

(単位：件)

相 談 内 容							計
土地建物	相続	金 銭	戸 籍	身 上	労 働	そ の 他	
353	498	163	38	63	60	2165	3340

◎法律・人権相談

動産・不動産などの財産関係、金銭の貸借関係、親族関係など生活上の様々な法律問題について、弁護士が相談に応じている。

(実績)

(単位：件)

相 談 内 容	平成30年度	平成29年度	平成28年度
土地・建物	66	65	58
借地・借家	120	135	101
金銭	124	72	84
サラ金・クレジット	21	16	7
相続	189	193	176
結婚・離婚	145	136	137
親子（養子・扶養）・家族	58	40	39
戸籍	2	3	1
労働	21	15	15
相隣	36	31	31
損害賠償	68	82	93
商事・会社	17	12	18
刑事	9	10	16
環境	2	1	3
人権	2	1	4
その他	65	70	56
合計	945	882	839

※ 人権相談は、国民の基本的人権を守り、自由人権思想の普及を図るため、法務大臣から委嘱された人権擁護委員が相談に応じている。なお、墨田区では、人権をめぐる問題については法律的な解決を求めることが多いことから、区の法律相談員を人権擁護委員として推薦している。

◎外国人相談

外国人を対象に、中国語・英語による相談に応じている。

(平成30年度実績)

・中国語： 17件 ・英語： 1件

◎その他の専門相談

(平成30年度実績)

行政相談	3件	更生保護相談	22件
行政手続相談	214件	不動産一般相談	153件
交通事故相談	1167件	法律（登記等）相談	188件
税務相談	135件	年金労務相談	72件

(6) ホームページ

開かれた区政を実現するため、区政全般の情報を提供するとともに、区政に対する意見・提案・要望等ホームページを通じて収集している。意見等の取り扱いについては、区長への手紙と同様にしている。

平成17年度は、区ホームページの統一化とWEBアクセシビリティへの配慮を目的として、CMSを導入し、全面リニューアルを行った。

平成22年度は、外国語による情報発信を推進するため、区のホームページを、英語、中国語、ハンダに自動翻訳するサービスを導入した。

平成27年度は、区ホームページをさらに「誰もが使いやすい」「情報が探しやすい」「伝わる」ホームページにするため、リニューアルを行った。

■開設日

平成12年7月25日

■リニューアル

平成17年6月1日・平成27年10月1日